ワハッ

第42号



コケカキィキィ特集

★更新手続きについて

今迄　新期の更新手続きは、その年の初めから末までの１年間を会期とし、年末から告知し、次の年始めから手続きを開始していた。その年を第○○期と言って運営してきたのだが、新たに入会してきた会員が更新時期や、手続きのタイミングが分からず困ったりしていたので、今年、’９９年より、更新　或いは入会した月から１年間を年会費の有効期限とする。既に、皆様のお手元に送られてきた封筒の、宛名の一番下にある数字が貴方の有効期限である。

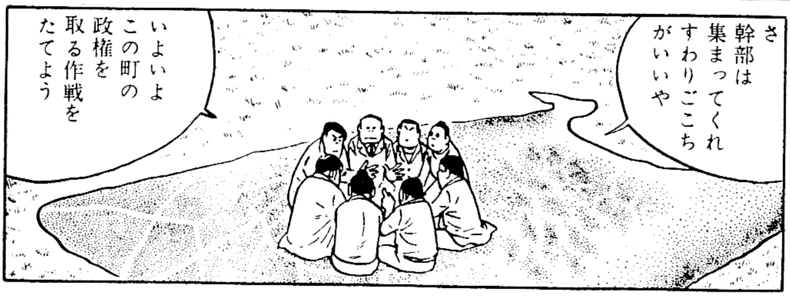
〒０００－００００	←郵便番号は７ケタになってますか？
地獄県魔怪村１３番地４－４－４	←住所は正しいですか？
水木　茂幸　様（№444）	←御氏名と会員№は合っていますか？
（００／０１）	←西暦２０００年の１月までが有効期限

もくじ

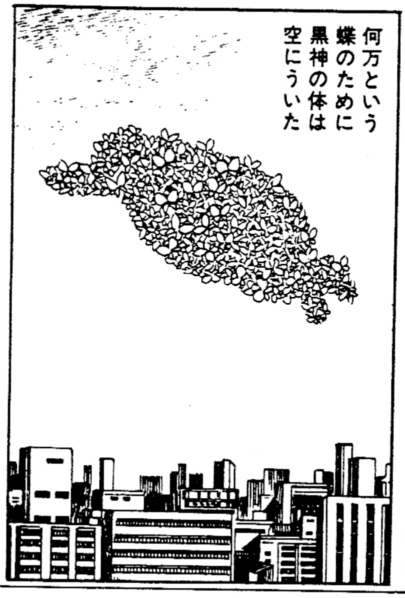
コケカキイキイ特集



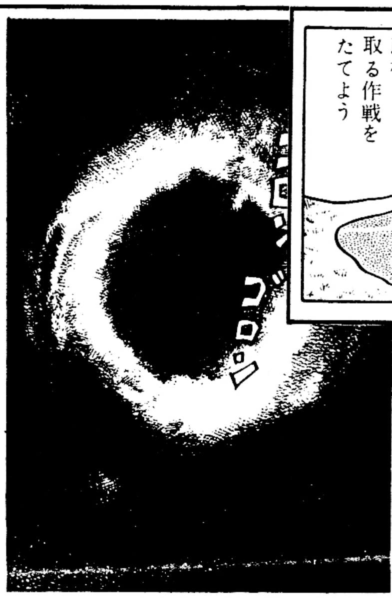

コケカキイキイ・シリーズ
コケカキイキイの秘密
① コケカキイキイは戦争で二人の息子を失った老婆と、母親に捨てられた体の不自由な赤子と、都会の排気ガスにやられ飼い主に捨てられた老猫と、
その猫についていたシラミ夫婦の四生物の合体である。
② 村で大根は食べるし、人間も喰う。しかし、コケカが一番好物としているのは庶民の不満だ。満腹になると元の四生物に
パリパリ
戻ってしまう……
③ 不思議な音楽を奏で、都会を植物だらけにする事ができる。
すると音はまもなく変わり
④ 戦車の砲弾もビクともしない強靭な皮膚と、戦車を軽々と持ち上げる怪力の腕。



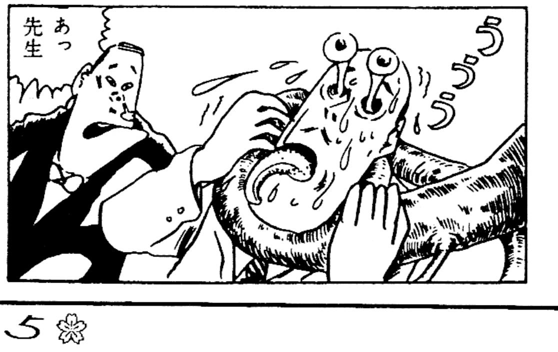
⑤　体を絨毯のように薄く広げ、「空飛ぶ絨毯」のように飛行する事ができる。



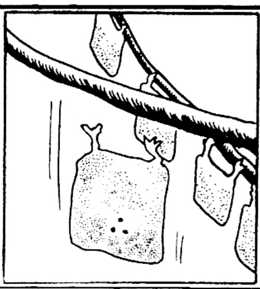
⑥　蝶を自由に操る事ができる。また、その蝶を敵に取り付かせ、浮遊さし、繭を作って蝶に変化させるという「鬼太郎」が白山坊につかった技と似た技をもっている。



⑦　死後の世界、つまり「亡者の国」へ行くことができる。死神が三島由紀夫の魂を隠した時、死神と一緒に「亡者の国」へ出かけた。また、閻魔大王とも知り合いらしい。



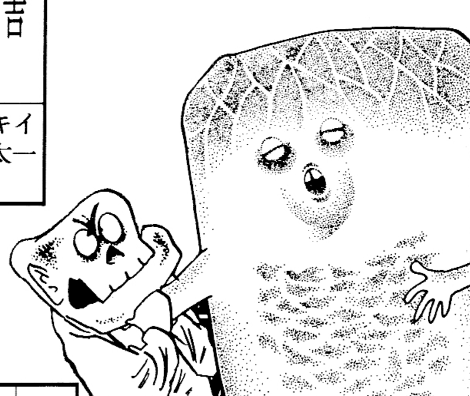
⑧　植物と対話する事ができる。また植物を自由に操り、人間を攻撃させる事もできる。



⑨　不死身の体を持つ。魔女に焼かれた時も灰になって木をはやし、その枝から量産タイプとなって復活した。おそらく、分身も可能だろう。この技も鬼太郎が……。

コケカキイキイ・シリーズ

人物図鑑



太吉



太一ではなく、太吉少年はコケカキイキイと初めて心を通わせた人間だ。本当！太一じゃなくて良かった！

野坂昭如



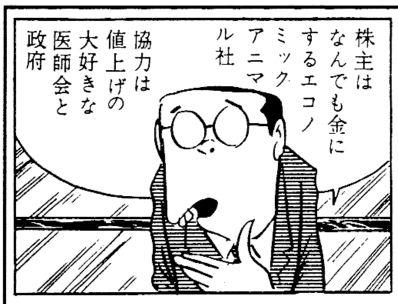
レコーディングもしたことのある有名作家。「魔女上陸」や「ハンザギ大騒動」の事件を解決するためコケカに協力する。

魔羅博士



無名のセックス博士。彼の開発した人口子宮のせいでセックス怪物が誕生する。

山田鬼太郎



ねずみ男と組んで老人を騙し、金儲けを企む「幸福株式会社」のサービス係。

三島由紀夫



「魔女上陸」では男の代表として魔女と交渉させられ、「死神のささやき」では魂を監禁された不幸な人。

ヒットラー



セックス・ヒットラーというのが本名。

寺山修司



劇団の座長としてハンザキを勧誘する。

首相



コケカの仲間に脅かされる。

町の博士



コケカ出現に近くの町から来る。

今東光僧上



寺山修二と喧嘩する短気な坊主。

おじいさん



三島の霊魂を納めてと、コケカに頼む。

老夫婦



ねずみ男に騙される哀れな老夫婦。

御隠居



吸性鬼退治をコケカに依頼する。

コケカキイキイ・シリーズ

妖怪図鑑

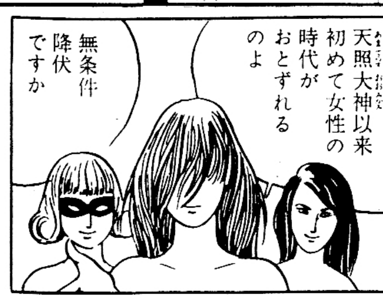
黒神



壊された古い独身寮から飛びだした精子が、魔羅博士が開発した人口子宮に入り込み、誕生した怪物。成長すると女性を襲い、人は「セックス怪物」と命名する。コケカに操られる蝶の群れに襲われ、大空へ消えていった。

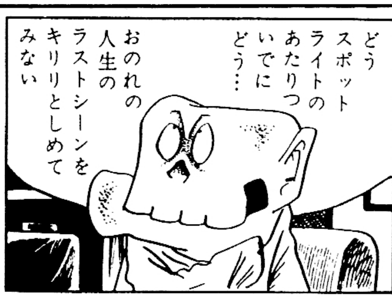


魔女



ある日突然、「ウーマンリブ」と称して太平洋を渡って日本へ上陸して来る。その目的は、男性本位の日本の社会を「真の男女平等の社会」へと作り替えることであった。しかし、それは口実で天照大神（あまてらすおおみかみ）以来初めての女性上位時代を築くことにあった。その力は「キックの鬼」沢村忠を一発でKOし、コケカキイキイも張付け火焙りに処したほどである。恐るべし、女の力！

死神



地獄の閻魔大王につかえ、生者と死者のバランスを保つ事を仕事としている『水木漫画』お馴染のキャラクター。しかし、最近の世の中は、戦争もなく、医学は進歩するので死者が減り、閻魔大王の機嫌が悪いので三島由紀夫を利用して、クーデターを起こさせ、世の中を不安にし、死者を増やそうという計画を練る。そう、三島由紀夫がクーデターを起こし、割腹して自殺をしたのは全て死神の仕業だった………。しかも三島の魂を自宅に隠していたのでコケカに見つかってしまい死者を増やす作戦は失敗した。しかし、最近は人口も減り、生者と死者のバランスが保たれて閻魔大王の機嫌は良いのでは？

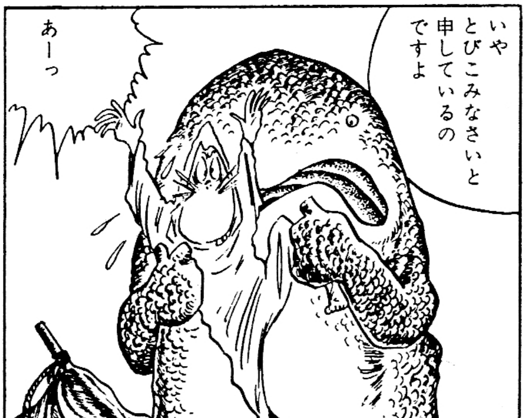
ねずみ男



御存知！水木キャラNo.1の人気者が『コケカキイキイ』にも登場。一度目の登場は「公害福祉協会者」と名のって海のヘドロに妖怪薬を混ぜて、そこへ人を飛びこませハンザキに変えて、その生活が「天国だ」と相談所を作って儲けを企んだり、二度目の登場では「幸福株式会社」という養老院と廃品回収をミックスさせたような会社で金儲けをしているし、登場作品は変わっても口八長、守銭奴、C調は変わっていない。



ハンザキ（ヘドロ妖怪）



ねずみ男によって作られた薬品とヘドロが化学反応をおこし、それに触れた者は「ハンザキ」のような新種の生物に変化してしまう。紹介の絵は、コケカハンザキに変身してしまった姿。

お化け（コケカの仲間）



コケカキイキイを迎えに「深夜の列車」に乗ってやってきた。コケカと帰る前に首相邸に現われ、老人問題を解決するよう首相を驚かす。そのメンバーは水木しげるの妖怪画集「恐山の幽霊」と同じ。

コケカキイキイ神の誕生

森の木々と対話をする怪物。村の少年『太吉』が、その異様な風体の生物を見た瞬間『神』だと思った。しかし、それは『神』などではなく、『コケカキイキイ』と言う名の新生物である。それは、不幸のドン底にいた4つの生物が同時に死んだときに、「生きたい」という執念で合体し誕生したのであるが、実は、この『コケカキイキイ』も『鬼太郎』や『河童の三平』と同じく、紙芝居出身の貸本漫画上がりのキャラクターであることを読者の皆様は御存知であろうか？

実は、水木伝説編集部もハッキリとした資料を持っている訳ではないのだが、色々な人の口から口へと語り継がれてきた情報を入手しているのでご紹介してみよう。

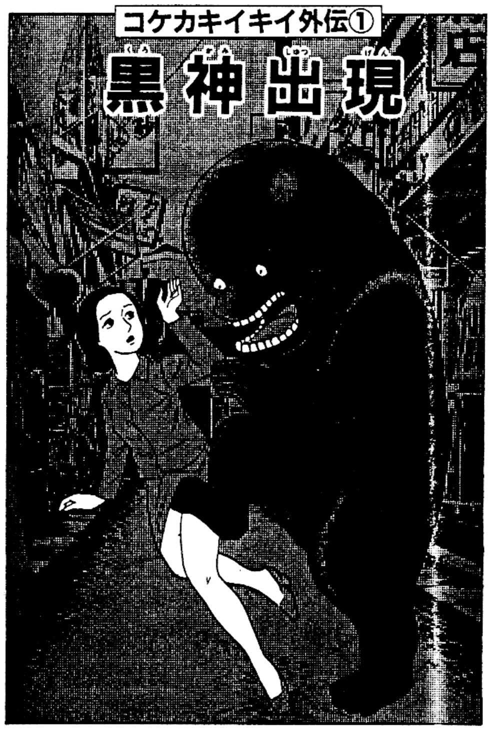
まず、『コケカキイキイ』というキャラクターは、水木しげるのオリジナルではない！という事になっている。では、創造者は誰だ！それは、紙芝居も、貸本漫画も作者はあの三洋社で、『鬼太郎夜話』の続きを水木に代わって書いた『竹内寛行』である。と言われている、が、彼が本当の創造者であるか、どうかは貞かでない！で、その物語であるが、それは、生れ乍らに「鶏の頭」をした奇形児が主人公で『鳥小僧』というタイトルだったらしい。その『鳥小僧』の名が、コケカキイキイと呼ばれており、コケカは醜い自分を生んだ親や、産婦人科の医者を恨み殺していくといった因果ものだ。「コケカキイキイ」の名前は、鶏の鳴き声「コケコッコー」からきたものだと言う。

しかし、皆様の知っている水木しげるの『コケカキイキイ』は、鬼太郎に登場する『ぬりかべ』のような姿をしており、緑を愛する弱き者の味方で、名前だけ借りた水木しげるのオリジナルと言っても良いだろう。

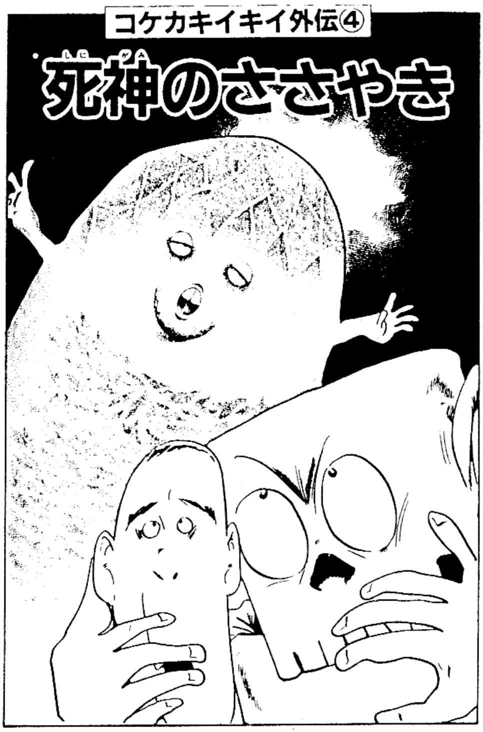
コケカキイキイ作品リスト

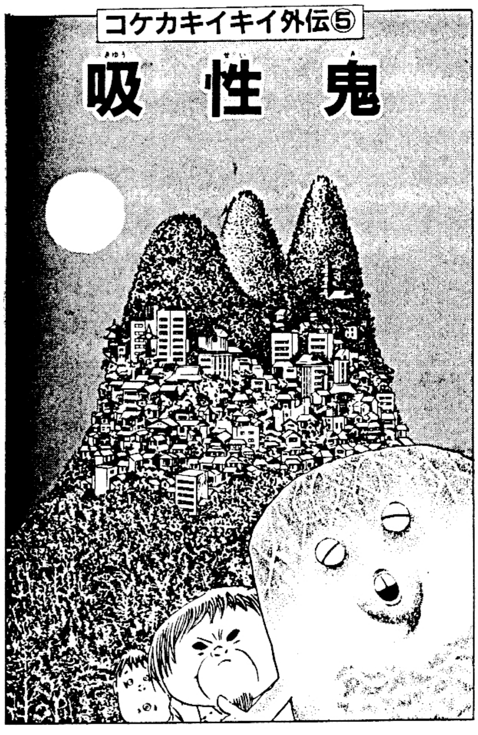
発行年月日	タイトル	頁	掲載誌	出版社
1970(昭和45)年8月1日	コケカキイキイ神の誕生	18	漫画サンデー	実業之日本社
8月22日	東京大革命	16	〃	〃
9月5日	不可解な集会	16	〃	〃
10月10日	黒神出現	16	〃	〃
11月7日	魔女上陸	16	〃	〃
12月5日	ハンザキ大騒動	16	〃	〃
1971(昭和46)年1月9日	死神のささやき	16	〃	〃
2月6日	吸性鬼	16	〃	〃
2月27日	深夜の列車	16	〃	〃






コケカキイキイ外伝③
ハンザキ大騒動


コケカキイキイ外伝④
死神のささやき


コケカキイキイ外伝⑤
吸性鬼


コケカキイキイ外伝⑥
深夜の列車

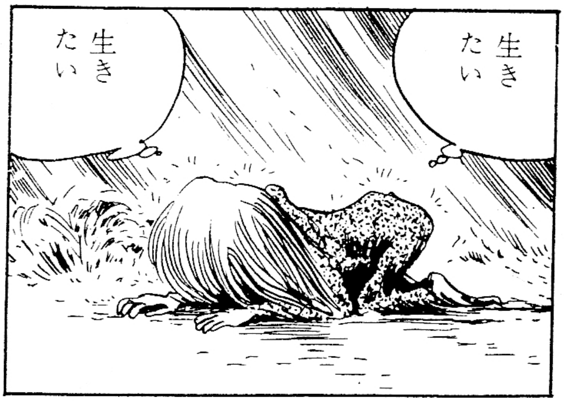

コケカキイキイ
コケカ
モシャ
モシャ
モシャ.
キイ
キイ

不幸なものたち

雨が激しく降り注ぎ、おどろの草木が今にも横倒しになりそうな嵐の日…。

（生きたい　生きたい）

と、一人の老婆が道を這っていた。彼女は、戦争で二人の息子を失い、廃坑の穴に住んでいたが、臨終を前にして、せめて一度医者にかかろう…と歩きだしたのだった。



「しかしもうだめじゃ」

ザザーッザーッ

雨は、弱った老婆の体を容赦無く打ちのめす。

（そうだ、あの家の中で臨終をむかえよう）

彼女は最後の力を振り絞って、目の前に見える堯屋に入り込んだ。

※　※

廃屋の中には、老婆のほかにも、臨終を待つ三つの生き物がいた…

その一つは捨て赤子。母親が薬を飲みすぎて出来た体の不自由な子。

それと、もともと都会に住んでいたが、排気ガスにやられて弱ったところを飼い主に畑に捨てられた老猫…。コエダメのところを死に場所に選んでいたが、大雨のためいたたまれず、この廃屋にころがり込んできたのだ。

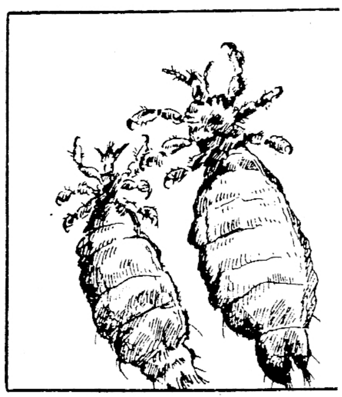
もう一つは、この不幸な猫にたかっていたシラミ夫婦…。本体がイカレかけているので、ともに死なねばならぬ運命なのである。

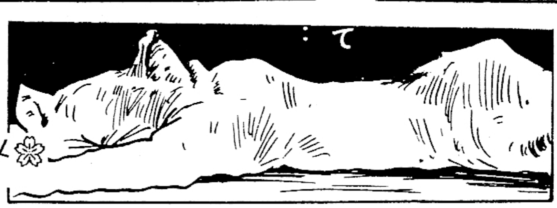
そ　し　て

国に捨てられた老婆
親に捨てられた赤子
飼い主に捨てられた猫
食糧に見捨てられようとしているシラミ夫婦……

この四生物の臨終が期せずして一致したのだった。







コケカキイキイの誕生

しばらくの静寂の後、廃屋の中では異変が起こっていた。

四生物の、死にたくない…生きたい…という願望が、神秘的な結合をもたらしたのであろう。彼らはお互いに脳波を通じて話し合い、次元の異なる生物へと合体を始めるのだった…

不幸なものたちの屍骸は、奇妙な気体となって宙で一つに集まり、次第に形を成していく…。そしてそれは、ひとつの次元の異なる強力な生物として目覚める…

怪物は、嬉しそうに目を細めた。その小さい口から漏れるのは、

コケカ　キイキイ

という産声。

それはきっと、生きられるという　ささやかな喜びのうめきだったのだろう。

その声を聞いた人間がいた。この廃屋の持ち主である。

「あの家でヘンな声がするじゃねえか」

奥さんは「きっとキツネかタヌキでしょう」と言うが、彼は怒って出掛けていった。

「キツネだってなんだって人の家に入りゃあ、家賃をもらうのがこの国のしきたりじゃねえか」

物凄い業つくだ。

しかし廃屋に入った彼はびっくりした。そこには今まで見たことの無い怪物が立っていたのだ。

しかし彼はとても欲張りだったので、

「おめえ何者だい、人の家にだまって入りやがって。入るなら入るでアイサツぐらいしたらどうだ!!」

と怒鳴った。怪物は不機嫌そうな目で、この強欲な家主を見て、

コケカ　キイキイ

と一声鳴くと、家主の首を絞めたのだった。







東京へ……

最初の犠牲者は強欲な家主だった……

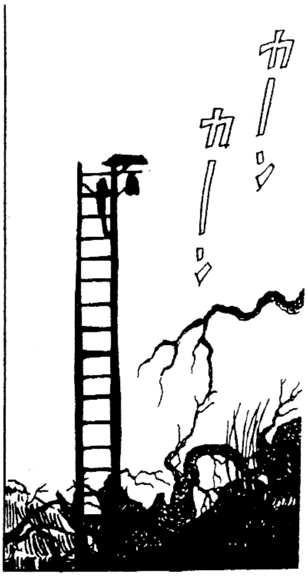
怪物はノソノソと歩き出し、ひと声上げると森の中に入っていった。

ヒソヒソ…ヒソヒソ……

彼は森に入ると、何日もヒソヒソと木と対話していた。すると、それを見ていた者がいた。太吉という名の、近くの村の少年だ。少年は、怪物を直感的に神さまと感じ、村へ来てくれないかと誘った。

イカモリ　モリ　ハロビリ

それが神の返事だった。

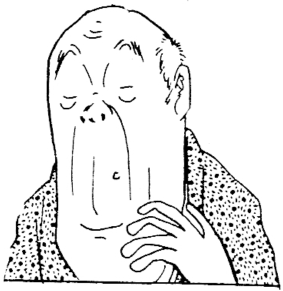


※　※

太吉について来た神さまを、村では半鐘をもって迎えた。

「みんな、そんなに騒ぐんじゃねえ。神さまだぞや」

と少年がいくら言っても、大人たちは「気が触れたんじゃねえか」と受け付けなかった。しかし、古老の甚兵衛じいさんの、



「さわらぬ神にたたりなし、というじゃごわせんか」

という発言によって、他の村人も一応神さまとして扱うことを決めた。

そのあくる日、町から博士が来た。どうやら校長先生が連絡したらしい。



「坊や、神さまは？」

太吉は木と話している神のところへ博士を連れていった。

「あれです」

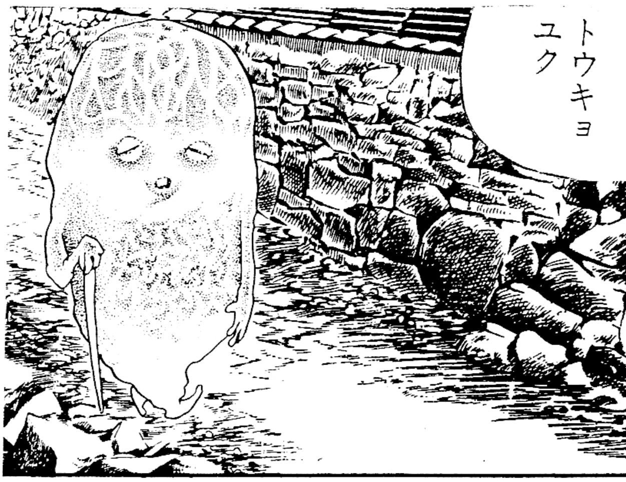
「ああ、あれ」

そこには古木と何か話している奇妙な生物……



「私初めてです。さっそく東大の物知博士に知らせましょう。これはなにしろ珍しい生物ですから、ぜひ生けどりにしたいと思います」
校長先生は、早速消防団を呼びに行った。
このままでは神は、捕まってしまう!?
しかし博士がタバコに火を付けようとしたとき、木の枝がピーンとタバコを弾いた。「あっ」と彼が拾いに行こうとすると、その足にも枝がぐるぐると巻き付くのだ。そして校長先生が戻って来たとき、博士は首を絞められ、目ん玉が飛び出て死んでしまった。
これはきっと怪物の仕業に違いない。何という不思議な力であろう!!
「こりゃあ大変だ。もしかしたらあれは悪霊かもしれんぞ」
と、校長先生は消防団に事の次第を話した。

「生けどるのもいいが、殺してもいいと思うよ」
だが消防士たちがコケカキイキイに触れると、急に体中がかゆくなる。シラミに襲われるのだ。これでは捕まえることは出来ない。



しかもそれだけではない。村にはじわじわと植物が迫って来た。村人は気味悪がって次々に村を逃げ出す始末……

ある日再び半鐘が鳴った。
「大変だ、神さまが森から動き出したぞ!!」
太吉は「神さま、どちらへ……」と尋ねた。神はひとこと言った。
「トウキョ ユク」

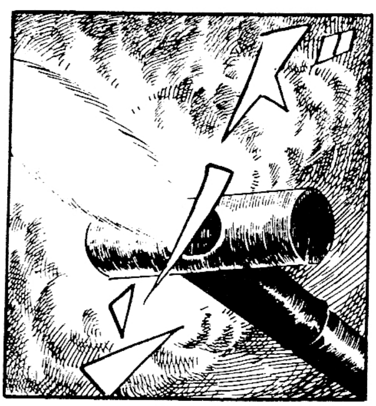
大東京

村とは別世界に整備された、しかし煩雑な東京の街を、コケカキイキイは歩いていた。そして正面から来る男をいきなりバシッと平手で打ちすえ、ギュッと踏ん付けた。
「俺をだれだと思ってるんだ」
男はぷりぷりして交番に行ったが、彼は高名な建築家だった。けれど、公共の建物に便所を二つぐらいしか作らず、建物をオブジェとして楽しむ男だった。コケカキイキイは超能力でそれを知ったからこそ、お仕置きをしたのだ。

次にコケカは、映画館の前で一人の女性を呼び止めた。
「チョットチョットチョット」
「あっ、私のことですか」
妙齢の女性が驚いて振り向いた。
「アナタ　メンスヲ　オクラセル　クスリ　カオウト　シテマスネ」
「なんて失礼な」
確かに失礼である。しかし女性が怒って「そんなこと自由だ」と言うと、コケカは「シゼンニハンスル」と言い返すのだった。それでも彼女が喰ってかかるので、
「アタラシイ　ホウリツダ。ワカッタカ！」
ビビビビビとコケカは愛のビンタを振るうのだった。

※　※

それから二・三日して…
ある金持ちの夫婦が新聞記事について語っていた。その記事には何と、『コケカキイキイと鳴く怪物が現れて、自宅にプールを持っている者を追い出す』と書いてあるらしい。きっとコケカの事であろう。
奥さんが「失礼ねっ」と記事を読んで感想を述べたとき、玄関で、
「ゴメン」
という声。そこには初対面の怪物が立っていた。
「なんです？」
「あなた　どなたです？」
怪物は質問には答えずに用件だけ告げた。
「デル。ココデル」
そして有無を言わさず金持ち夫婦を外に放り出した。
金持ちのために忠実に働いてくれる機動隊が捕まえようとしたが、コケカは強い!!　全く太刀打ち出来ず、返り討ちにあってしまった。
旦那が「どうしてプールのある家をとるのです？」と訊くと、「彼は、プールのある家は、全部保育園にしてしまうのです」という機動隊の答え。奥さんは怒るがどうしようもない。コケカがいる限り家は取り返せないのだ。
そしてついに自衛隊も出動する
しかしそれを見ている民衆の心は複雑だった。「殺さなくてもいいのに。俺のとなりの貧乏な母子家庭にサツタバを投げこんでたぜ」そう、コケカは弱い者・貧しい者の味方なのだから。



やがて戦車がドーンと火を吹いた。直撃!!　嗚呼これでもう弱者の味方コケカキイキイも死んでしまったのだろうか?!
そんなことはなかった。爆煙の中でもしっかりとあの声が聞こえるではないか!!

コケカは街の中を鳴きながら歩いて行く。警察は人々に『コケカに逆らわないで』と注意を呼びかけながら、その後を付いて行った。しばらく行くと——

「あっ」

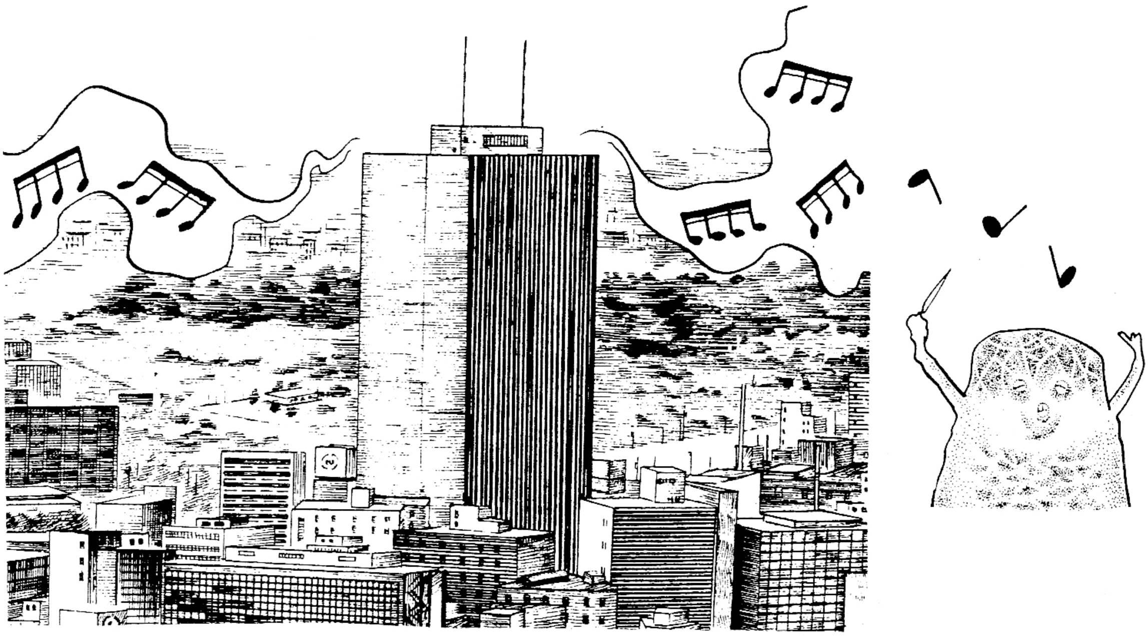
「ビルを登るじゃないか」

コケカはビルを外壁から登り始めた。そしてとうとう最上階まで登りきってしまった。人々は、彼が何をするのかと、じっと見守っていた。

コケカは指揮棒を持っていた。

ユートピアえの序曲

高層ビルの頂きから、曲が流れ始めた。コケカの仕業ということは誰もが分かったが、しかしその曲を知るものはいなかった。誰が演奏しているのかも分からなかった。人々はただ、その音色に聞き入っていた。



「天地をゆりうごかすような音じゃないか」

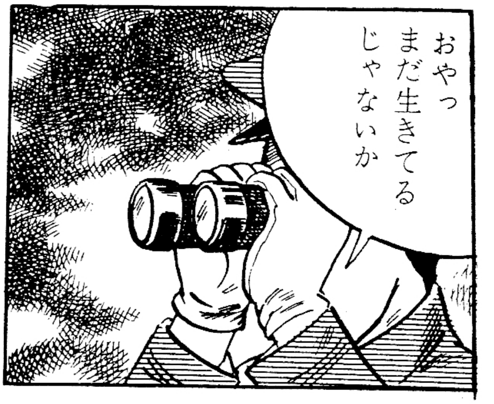
すると本当に地が揺り動くではないか！ 皆が驚いて足元を見ると、アスファルトを割って、植物が生えてきた。道路だろうが何処だろうが所かまわず生えるので、みるみる内に自動車が通れなくなってしまった。

そうなると音は間もなく変わり、コケカの指揮棒は工業地帯に向けられた。

有毒な煙を吐き続ける煙突の下の工員達は、妙な音楽のため働く気が無くなってしまった。二・三日その状態が続き、気が付けば空は、昔のようにすっかり晴れ上がっていた。

また、別な植物軍はじわじわと関東平野から東京に迫った。東京は混乱状態である。

「すでに木によって首をしめられた犠牲者も出ているという話だ」



コケカキイキイ！

あっと言う間に、戦車隊は片付けられてしまった。

神の大いなる計画

コケカ退治は科学警察で受け持つことになった。

「とにかく相手がどんなシロモノであるか、観察する必要があります」と学者が言うと、「そんなノンキなことをいってはおれない」という声が上がった。どうやら茶道の大家千宗鬼氏が、三日前コケカに食べられたらしい。

「昨日は生け花の手四川原魔風先生が、髪の毛三本残しただけで、ペロリです」

「ほほう」

「それと、踊りの家元正体不明之助先生が……」

「いずれも、意味もなく金をどっさり巻き上げてる現代の怪物たちですな」

そんな発言まで出る始末。しかし警察も黙ってはいられない。最近では大衆の間にコケカ踊りやコケカの歌までが流行して、警察は今や良い笑い者なのだ。

その時一人の警官が入って来た。

「報告っ。コケカの場所がわかりました」

場所は月島の裏長屋らしい。コケカはそこで一体何をしているのだろうか？

※　※

警官がコケカのいる長屋をそっと覗くと、大きな紙に大きな字で

集会　会場

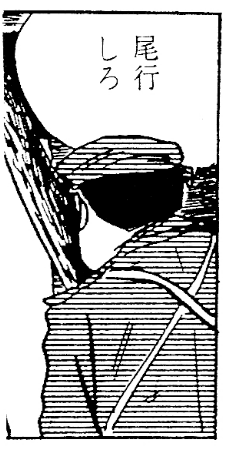
「ユートピアえの序曲」

と書いてあった。奥には出席者の、植木鉢と小鳥ともやしとコケカと太吉少年と植木鉢を保護する老人の六人が座っていた。

（彼らは一体何を協議しているのだろう…）

覗く警官には分からないが、人間に聞き取れない音波で会合は続けられていた。

しばらくして、やおらコケカは一声鳴くと動き出した。警察も尾行を始めた。



高速道路は木が生えて通れない。しかし海から逃げようとしても、「一人三百万円かかるそうだ」逃げられるのは金持ちだけである。

しかし、コケカの指揮はまだ続けられ音は太平洋に向けられた。すると、遥か洋上に水草の大軍!!
水草は金持ちの乗った船の周りを囲んだかと思うとスクリューに絡み付いて次々に船を動けなくし、いずこへか連れ去ってしまった。

ユートピアの完成

東京には貧乏人しかいなくなった。

コケカは、奇妙な音楽をやめて有り余る建物を彼らに解放した。

東京のあちこちで嬉しい悲鳴が上がる。

そして、コケカは東京を植物と渾然一体とし、昔の武蔵野のような姿にすると、太吉少年と二人で引き上げたのである。

※　※

廃屋に再びコケカの鳴き声が響いた。

「ああやっとかえれたね」

コケカキイキイは懐かしそうに呟いた。

「ここが神さまの誕生の地だったのですか」

初めて神の生誕地を見た太吉が感慨深げに言った時だった。

「あっ!!」

一体どうした事であろう……コケカの姿が段々と消えて行くではないか?!

「神さま、消えないでください!」

私は庶民の不満を食べる新生物です。いま私は庶民の不満を食べ腹いっぱいになったので元にかえるのです。あとに満足が残っているはずです……

「なるほど。コケカ神が不満を食べてしまったので、みんな満足したのだな」

私はまた腹がへれば動き出すでしょう……

コケカが消えたあとには元の四体の生物の死体があるばかりだった……

「…これはやはり神さまだ」

少年はサカキをたて、鳥居を建ててコケカキイキイを祭った。

「おめえ、なんちゅうバカなことをするだ」

何も分かっていない通りすがりの村人が、自転車を押しつつ言った。

「バカなこというんじゃねえ」

太吉は言い返した。

「みながこまっているとき、コケカ神はまた現れてくださるだ」



完

喩魅発見塵

☺地元神戸で面白い店を発見したゾ！JR神戸駅より東へ約5分、地元では「安くて珍しい物が手に入る」事で有名な元町高架下商店街（鉄道の高架下を利用した商店街。東京でも上野から御徒町のアメ横が有名）の『モトコー2番街』の丁度真中あたりに『BUZZARD』というお店がある。装ウィンドウと棚に並んだ懐かしい玩具がまず目に入り、洋画のフォトカードに廃盤レコード！ちょっと東京へ行けば高値の品々が小遣い程度の価格で手に入る。更に巷で評判のB社HGシリーズもコンプリートで千五百円、バラ売りでも現行品なら定額でプレミア付きの物も千円以内で買える。それで、今回わざわざ記事にしたのは写真にある「張り子の鬼太郎人形」売り物ではないらしいが大変貴重な品だ。こんな面白い店がクローズアップされないのは場所が人目に付かないところに有るからか？「ウチは儲けよりも、お客様の信用を第一に考えてますから」というマネージャーの山口勇夫さん。トレードもOKだそうで、とにかく神戸に来たらぜひ立ち寄って頂きたい。

〒六五〇－〇〇一四 兵庫県神戸市中央区元町高架通二－二五二

廃盤レコード&雑貨 BUZZARD





えつちゃんの水木しげる最新情報



水木しげる先生
漫画家生活50周年

発売予定	商　品　内　容	販売元
3月	コミックダヴィンチ“ねずみ男特集”	メディアファクトリー
3月上/5月下	“水木しげる貸本幻想ロマン（全２巻）”	太田出版
3月	“悪魔くんＴＶ実写版のメイキング本”　予定	同文書院
3月	“メフィスト１号、２号フィギア”　予定	アルフレックス
3月	鬼太郎とねずみ男のガレージキット	パイロットエース
4月	コミックα 4/22発売号 スペシャル（カラー4P，マンガ8P）	メディアファクトリー
5月	“水木の昔に描いた油絵のまとめた本”　未定	主婦と生活社
5月下旬	“妖怪花札”	やのまん
6月	“水木しげる貸本全集 10巻”（朝日ソノラマ20巻を10巻にまとめる）	人類文化社
7月	“水木しげるの大冒険”　文庫化予定	講談社文庫



◎ おもな水木先生のスケジュール

☆ 2/ 8～2/19　ベネチアのカーニバル

☆ 4/28～5/ 4　ドイツ魔女の祭り

☆ 8/29　第3回世界妖怪会議　和歌山県田辺市



◎ 立体アニメ《ゲゲゲの鬼太郎》「幽霊電車」 13分　東映動画

イベント会場用

～水木伝説’９９出版およびイベント予定～





4月　フハッ増刊４　「ゲゲゲの鬼太郎（第４部）」
6月　フハッ４３号　「イベント特集号」
　　夏のイベント申し込み開始　（第３回世界妖怪会議）
8月　夏のイベント（第３回世界妖怪会議8/28）和歌山県
9月　フハッ４４号
12月　フハッ４５号・水木伝説XV
　　水木伝説忘年会



水木しげる追跡情報

「よう怪病院」何のため

Q 「ゲゲゲの鬼太郎」のテーマソングで「おばけは死なない。病気もなんにもない」と歌っているのに、なぜ「よう怪病院」があるのですか。（大阪府堺市・多賀一徳）

A 作者の水木しげるさんに代わって、水木プロダクションに答えてもらいました。歌詞にあるように、お化けは死なないし、病気もしません。ただ、けがをしたり、いろいろ悩みを抱えたりすることもありますので、そうした場合には「病院」でお医者さんに診てもらう必要がでてきます。そのため「よう怪病院」があるのです。



お化けにもケガや悩みはあるョ

©水木プロ

アニメージュ　1月号

NEW MEDIA

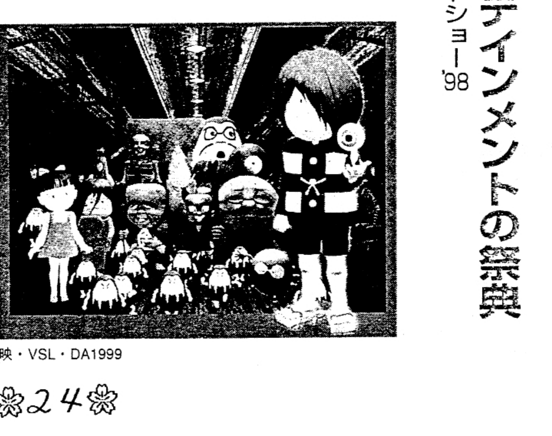
デジタルエンタテインメントの祭典

デジタルアミューズメントショー'98

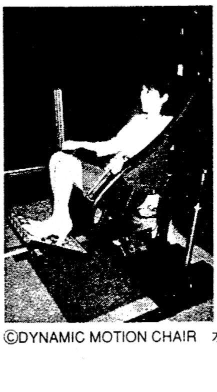
以前AMでもお伝えした、フル3D CGムービー「ハクション大魔王」や「ゲゲゲの鬼太郎」といった作品をプロデュースしたデジタルアミューズ主催による「デジタルアミューズメントショー'98」が11月12日と13日の2日間にわたって、都内で行われた。

今回は、VR（バーチャルリアリティ）技術を駆使した次世代ゲームソフトや、大型展示映像などが主な発表作品。また、世界初のバーチャルアイドル伊達杏子の第2弾として登場したのが、ヨーロッパで一足先に公開された際、大喝采を浴びたというセクシー路線のBUSENA。滑らかな動きやリアルな質感は驚きの一言。

このほかにも、偏光メガネという特殊なメガネをかけることによって、立体映像が楽しめる作品なども発表された。その一つ「Sea Dragoon」は海の生き物たちをテーマにしたファンタジー。全編12分の短編ストーリーだが、秀麗なCGグラフィックは一見の価値あり。また、東映アニメーションと共同制作中の「ゲゲゲの鬼太郎　鬼太郎の幽霊電車」の映像も一部公開。完成は99年1月の予定。書き下ろしオリジナルストーリーということなのでファンは要チェック！



▶鬼太郎が３Ｄでスクリーンに登場！「幽霊電車」に隠された秘密とは……。公開は来年

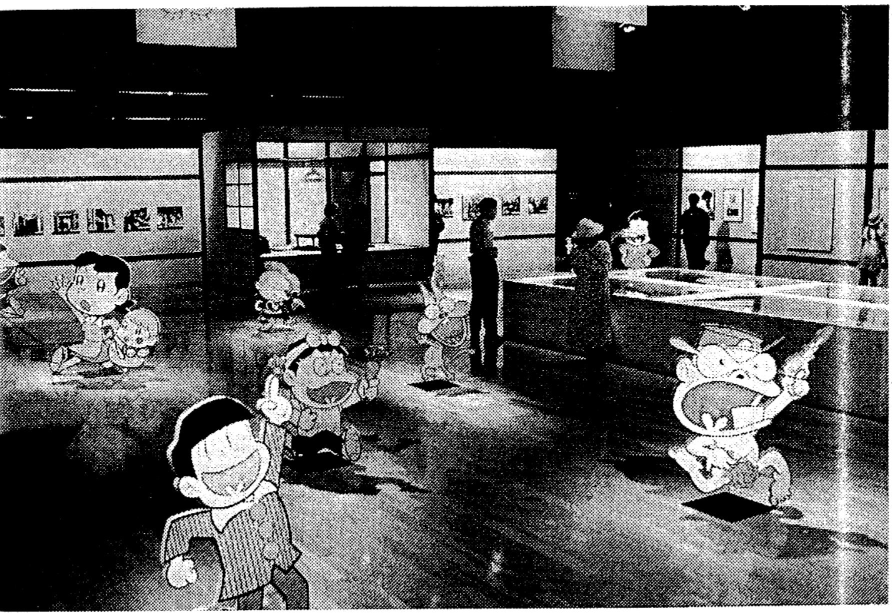


◀ジョイスティック使用でよりインタラクティブな動きが可能な「ダイナミックモーションチェア」


講談社
京極夏彦、鬼太郎に挑む!
第1冊
■オリジナルシナリオ
京極夏彦
「言霊使いの罠!」
第2冊
■鬼太郎のすべてがわかる!
ゲゲゲの鬼太郎「解体新書」
◆京極夏彦「鬼太郎の罠」に挑む!鬼太郎大対談/水木しげるvs.京極夏彦
◆アニメ制作11カ月密着ドキュメント 完全図解/メイキングof「言霊使いの罠!」
◆鬼太郎全史「鬼太郎アニメ」30年335話完全紹介&「少年マガジン版鬼太郎」全扉絵掲載!墓場の鬼太郎からゲゲゲの鬼太郎へ
◆綴じ込み付録「幻の水木作品」お宝復刻!3本立て!!
アニメ鬼太郎 生誕30周年記念出版
水木しげる&京極夏彦
ゲゲゲの鬼太郎
The KITARO
【愛蔵版函入り2冊セット!】
●絶賛発売中! ●定価:本体2,000円
※消費税が別に加算されます。

美術館で漫画展

美術館で開催される漫画展が増えてきた。今なぜ美術館で、漫画展なのか。「おそ松くん」や「ゲゲゲの鬼太郎」は〝美の殿堂〟の中で、どう見えるのか。漫画展を巡って各地を歩いてみた。



横浜・ランドマークホールで開かれた「赤塚不二夫展」＝写真・松下忠靖

目立つ大人、アートと接近

「永井豪世紀末展」を開催中のいわき市立美術館（福島県）の学芸員、柴田百合子さんから意外なことを聞いた。子供向けの夏休み企画かと想像していたら「観客は三十代以上が中心」「なつかしいという反応が多い」という。子供の姿も少なくないが、親に連れられてきたというのが実情らしい。

確かに「ハレンチ学園」や「デビルマン」の原画に見入るのは大人がほとんどだ。記憶の底に沈んでいたイメージが、印刷物では分からなかった肉筆原画の魅力とともによみがえってくる。動勢に富んだ筆遣いと劇的な構想、幻想や笑い、色気をはらんだイメージに「バロック」という言葉を思い出してしまった。



四国に飛んで高松市美術館。ここで開かれている展覧会には古今東西の妖怪（ようかい）、妖精が勢ぞろいしている。主役は水木しげる氏が描く「鬼太郎」や立体となった「一反木綿」などである。絵は意外なほどシャープで、緻密（ちみつ）な彩色銅版画を見るようだ。雑誌やアニメではうかがい知れなかった新鮮な味わいがある。イメージは土臭く「土俗的ロマン主義」といった趣だ。

♥ ♥ ♥

昨秋から巡回中の「赤塚不二夫展」も、なぜか日本的なものを感じさせた。徹底したナンセンス、どこかアナーキーな笑いが江戸の絵入りこっけい小説「黄表紙」や絵巻物を連想させたからだ。展示にも工夫があり、おそ松くんや天才バカボンが走り回った六〇、七〇年代の町にいるのではないかと思わせる。両展にも大人の姿が目立つ。

ふりかえってみれば、「おそ松くん」の雑誌連載開始が六二年、「ハレンチ学園」が六八年、テレビアニメ「ゲゲの鬼太郎」の放送が始まったのも六八年だった。少年、少女時代にも漫画に親しんだに違いない彼ら、彼女らが、思い出を求めて漫画展に足を運ぶのは不思議ではないが、美術館での展示は、子供には理解できなかった漫画の奥深さ、時代や自国の文化とのかかわり、新たな魅力も浮き彫りにする。

髙松から大津に足を延ばした。アメリカのポップアーティスト、ロイ・リキテンスタインの版画展が開かれている。彼はコミックの一こまを本格的な絵や版画にして一躍有名になった。日本の漫画が美術館に接近しつつあるとすれば、アートの側から漫画に近づいた画家である。

♥ ♥ ♥

東京都現代美術館では今秋、大規模な漫画展を開くが、同展にはリキテンスタインらポップアート系の画家のほか、漫画の表現技法

開催中・開催予定の主な漫画展

◇永井豪世紀末展（いわき市立美術館、16日まで。東京・新宿の三越美術館ほかに巡回）
◇リキテンスタイン展（滋賀県立近代美術館、16日まで。大丸ミュージアムＫＯＢＥほかに巡回）
◇コミックジャングル展（東京・新宿タカシマヤ、18日まで）
◇こわゲー水木しげる展1998（東京・渋谷パルコパート３、18日まで。札幌ほかに巡回）
◇これでいいのだ一赤塚不二夫展（京都・美術館「えき」ＫＹＯＴＯ、９月６日まで）
◇水木しげると世界の妖怪展（髙松市美術館、９月６日まで）
◇少女まんがの世界展（川崎市市民ミュージアム、９月27日まで。浜松市美術館ほかに巡回）
◇マンガの時代一手塚治虫からエヴァンゲリオンまで（東京都現代美術館、10月３日一12月13日）

つづきは ⇦

日本経済新聞'　９８・８・１６

加太こうじ氏死去

紙芝居「黄金バット」の作者

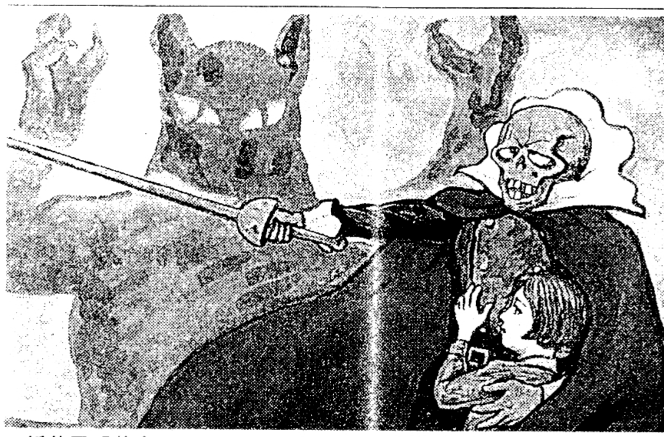


紙芝居「黄金バット」の作者で、評論家の加太こうじ（かた・こうじ、本名・一松＝いちまつ）氏が、十三日午後十時五十九分、心不全のため、埼玉県三郷市の病院で死去した。八十歳だった。葬儀・告別式は十六日午前十一時から東京都葛飾区金町六の一の一四の島村会館で。喪主は長男秀史（ひでふみ）氏。自宅は同区東金町三の三三の一五。

東京・浅草生まれ。十四歳から紙芝居の作家兼画家として活動し、人気が出始めた「黄金バット」の作者を二代目として引き継ぐなど、紙芝居の全盛期を築いた。紙芝居作家としての二十八年間に描いた絵は、本人によると二十万枚にのぼったという。

戦後は紙芝居の配給元になり、白土三平氏、水木しげる氏らを指導した。しかし紙芝居の衰退とともに廃業。一九六〇年に文筆業に転じてからは「紙芝居昭和史」「下町の民俗学」「江戸の事件簿」「落語的味覚論」など、東京の庶民史や大衆文化・芸能史に関する著書を出し、庶民文化の発掘、普及にも努めた。

鶴見俊輔氏らが始めた雑誌「思想の科学」に参加、一時は社長・編集長を務めた。九〇年に初めての小説「小説　黄金バット」を出した。



紙芝居「黄金バット」の一場面＝95年11月25日発行のアサヒグラフ別冊「戦中戦後・紙芝居集成」から

紙芝居・マンガの先人

評論家・呉智英さんの話　紙芝居、マンガの先人として大きな業績を残された方だ。戦前の紙芝居の成立期から紙芝居作者として活躍され、戦後も大御所として水木しげるさんらを見いだされた。大衆文化、マンガ文化の研究においてもそうしたご自分の経験を生かし、重要な役割を果たされた。

自伝通し時代を描く

哲学者・鶴見俊輔さんの話　小学校のころから紙芝居を書き始めて、自分で話をつむいで、独特の道を切り開いてきた人です。紙芝居は戦後、テレビに押されてつぶれてしまいましたが、紙芝居でたくわえた力は、大衆芸能などの著作にしっかり応用されていました。自伝をあんなにたくさん書いたひともいないでしょう。自伝を通して時代を描いていました。変わった、ほかにない仕事をした人で、仕事の面でも人間的にも、私に多くの影響を与えた古い友人です。

手ほどき受けた恩人

漫画家・水木しげるさんの話　私にとっては、恩人です。私が神戸で駆け出しの紙芝居作者のころ、加太さんが神戸にくるたび、それはていねいに手ほどきを受けました。紙芝居が壊滅状態になって、やむなく東京に出て来た時も、貸本マンガの出版社に紹介してくれました。大変な努力家で、気の毒なほど働く人で、でもその努力ほどには報われることの少ない人だったのではないか、という思いがしています。

リビング神戸’98・9・19

を導入している若いアーティストの作品も集めるという。漫画やテレビゲームの主人公たちと共に育ち、八〇年代、九〇年代になってから頭角を現し始めた作家たちである。彼らは漫画に似たキャラクターを自らの手で生み出し、様々な手法で作品にしている。

同館が漫画に取り組むのは、「日本を代表する文化」であり、「現代美術でも漫画を無視できない状況」（学芸員の大賀洋介氏）になってきたからだ。ストーリー漫画を中心に、表現と内容とのかかわりや様式変遷なども読み取り、戦後漫画史のパースペクティブを描きたいという。

東京に舞い戻り、デパートで開かれている漫画展をのぞいた。再び水木しげる展である。作家でデザイナーの京極夏彦氏は展覧会に寄せた文章の中で水木氏を「巨匠」と形容する。「赤塚不二夫展」図録では作家の嵐山光三郎氏が赤塚氏を「人間国宝」と呼んでいた。それぞれ強烈な個性を持ち、長年にわたって人を引きつけてきた作家が巨匠と呼ばれるのは素直にうなずける。

漫画を「子供向け」とする見方はもう通用しない。美術館の仲介で漫画とアートが接近し互いに刺激する時代もやってくるだろう。

（編集委員　宝玉正彦）

水木しげるロード



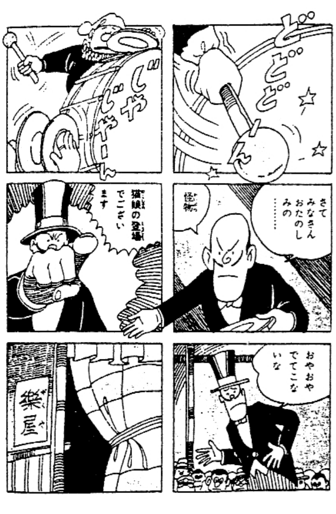
★水木しげるロード
境港市出身の漫画家、水木しげるさんにちなんで出現した〝水木しげるロード〟。おなじみ「ゲゲゲの鬼太郎」に登場するゆかいな妖怪（ようかい）たちが、境港の駅前通りに勢ぞろいしています。鬼太郎やねずみ男をはじめ、プロムナードに配された80体のブロンズ像に思わずにっこり。カランコロンの下駄の音もいつもと違う響きかも!?
▽JR境港駅歩10分

差別と逃走

四方田　次に話を一歩先に発展させ、差別された人間がいかに逃走するかという話をしたいと思います。

（スライド）逃走の映像ということで、最初は、水木しげるがまだ単行本の貸本屋時代、一九五八年に描いた『猫娘』という漫画を見てもらいます。『猫娘』というのはむかしは『ニャンニャン娘』という題名で、彼が紙芝居でやってたらしいのですね。ある男が昔、大鳥を殺す。その祟りで、生まれた娘が可愛い顔をしているのですが、お魚を見てしまうと、急に顔が変わって猫娘になってしまう。この子が小学校で隣の男の子がお弁当に鯖かなんかをもってきていると、顔がサッと変わってさっきみたいな形相になってしまう。それで捕まって、サーカスに売り飛ばされてしまうわけです。児童虐待なのですけれど、猫娘ショーをやらされる。ちょうど『鉄腕アトム』のアトムがロボットショーをさせられたと同じようにです。それで、いやだ、いやだというのですけれど、鼠取りの鼠をとり出して目の前にさし出すと、この顔がさっきみたいに変わってしまう。そうすると観衆が大拍手ということを、毎晩やらされているという話なんです。それで、彼女は最後に世をはかなんで、自殺しようとします。ビルの屋上から飛び下りようとする。下の方には黒山の人だかりで、「猫娘だ、猫娘だ、本当にいたんだ」といって大騒ぎをする。自分はいやだ、どうしてこんなふうに思われてしまったのだろう、どうしてこんなふうに苛められるのだろうと思って飛び下りた瞬間に、そこに東京のどこからともなく何百羽という黒い鳥が雲を作って、雲が猫娘を救っていずこともなく、西の空に飛んでいってしまう。つまりお父さんが鳥を殺した復讐に、娘が猫娘になってしまうわけですけれど、その猫娘が死のうとした今わのきわに鳥がやって来て彼女を救い、どこともなく、あるいは鳥の国につれていってしまうというところで終わるのです。ずっと後になって、猫娘はカムバックして、『ゲゲゲの鬼太郎』の主人公のガールフレンドになるのですが、これはもっと先のお話です。鼠男が一番怖いのも猫娘。その本生譚の前編です。

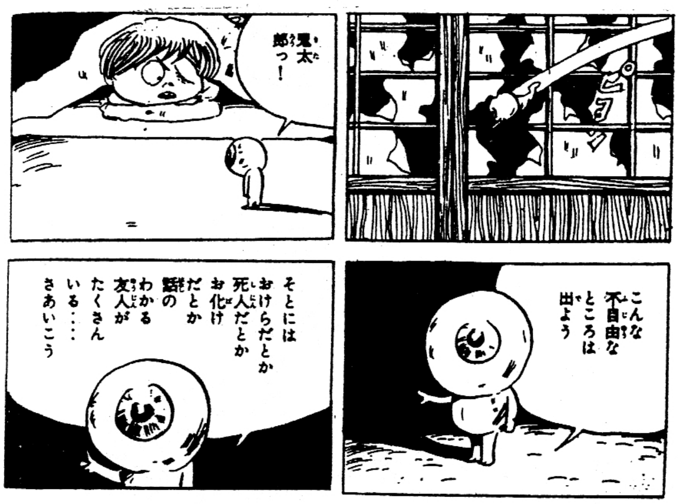
（スライド）今度は『ゲゲゲの鬼太郎』。もとは『墓場の鬼太郎』ですけれど、アトム亡き後にいまや国民的キャラクターとなった鬼太郎がいかに生まれたかという話です。鬼太郎が生まれて、お父さんがこの目玉なのですけれど、これが人間の家に育つのですね。一応人間の家に育つのですけれど、やっぱり妖怪の子供ですから、毎晩こっそり抜け出して墓場に行っては、霊と対話なんかしている。養い親が「お前はなんだ、子供のくせに墓場なんかに行って」といって叱るわけです。さらにこの鬼太郎は小学校でも「片目がない」とか「お化けみたい」だとかいって苛められる。するとお父さんが





「日本人のこころ　原風景をたずねて」
鶴見　俊輔　編（岩波書店）

現れる。この目玉がお父さんなんですが、本来は巨大なミイラ男でした。体がみんな溶けて、腐ってしまって、目玉だけが残ってしまったというのがこのお父さんなんです。このお父さんがすごくいいことをいうわけです。「鬼太郎、こんな不自由なところは出よう。そとにはおけらだとか、死人だとか、お化けだとか話のわかる友人がたくさんいる……さあいこう」。ここで鬼太郎は人間の家を出て、チャンチャンコに下駄を履いて、墓場に向かって妖怪の国に向かうのです。そうやって今の『ゲゲゲの鬼太郎』、もとい『墓場の鬼太郎』の話が始まるという、一番初めのプロローグのところです。ぼくはこの科白が大好きでして「そとにはおけらだとか、死人だとか、お化けだとか話のわかる友人がたくさんいる……さあいこう」というのは非常にいいのですね。何といいますか「逃走」の映像なんですけれど、要するに、こんな人間社会は駄目で、「人間の社会の外側には死人とかおけらとか話のわかるのがいっぱいいるんだし、自分たちはもともとそっちの人間なんだし、そっちに行こうじゃないか」とお父さんがいって、鬼太郎が「わかった、わかった」といって行くという。水木さんという人が、非常に主題が一貫している人で、人間社会のそういう権力構造とか社会体制とか、差別構造からいかにして出るか、解放されるかということが主題になっています。さっきの『猫娘』でも、猫娘がさんざん差別されたあとに、彼女を助けるのは烏なんですね。その烏というのはお父さんが苛めて殺した烏の末裔です。それが猫娘を助けてどこかへいく。



水木しげる『墓場の鬼太郎』 ©水木プロ

それと同じようにここでも、家庭と学校でさんざんに苛められた鬼太郎に、「お前は実は妖怪なんだ。だから、死人とかおけらとかの妖怪の国に行こう」とお父さんが連れて行くということでこの話が始まるのです。で、これは水木さんに一貫する脱出のテーマの、みごとな発現だという気がするのですね。



水木しげる『猫娘』 ©水木プロ



水木しげるさんと妻の布枝さんに抱かれるクロちゃん（上）。
段ボール箱に布を敷いた猫用の寝床より、次女の悦子さんのベッドがお気に入りだ。
下の写真はライちゃん。お風呂場の排水口でおしっこをする特技（？）がある。

「妖怪屋敷」に就職した元捨て猫たちの優雅な生活

水木しげる 漫画家

ライ、クロ

photographs by Matsumura Eizo text by Katori Akiko

←SINRA 三月号 39ページ 特集一〇〇匹の猫と主人の物語'98

猫を飼ったことのなかった水木しげるさんにとって、「ひとつ屋根の下に暮らす」初めての猫が、ライちゃん（雌、8歳）だ。8年前、生後まもない子猫だったライちゃんは、段ボール箱に入れられ、近くの川に流されていた。それを、次女の悦子さんが見つけ、助け上げたのである。

「コーヒー茶碗に入るほどの大きさで、育たないんじゃないかと思ったんだが」

悦子さんは、ライちゃんに、哺乳瓶で3～4時間おきに猫用ミルクを飲ませ、お尻を刺激して排尿排便をうながし、懸命に育て上げた。

「小っちゃい体で階段を必死でずり上がるしぐさが、何ともけなげでね」

水木さんも、妻の布枝さんも、知らず知らずのうちに、ライちゃんをいとしく思うようになっていたのである。

その3年後、足に大怪我を負って、ふらふらと迷い込んできたのが、クロちゃん（雄、5歳）だ。悦子さんが獣医に連れていき、治療をするうちに、居つくようになった。

「家が居心地がいいと踏んだんだろうね。猫にしてみれば就職したようなものだな」

猫の「仕事」が「人の心をなごませること」だとしたら、2匹は、その役目を十二分に果たしているようだ。寂しがり屋のライちゃんは、留守番をさせられると、気をまぎらわせるためか、お気に入りのタオルをしゃぶりながら待つ。誰かが帰ってくると、玄関までタオルをくわえてきて、「お出迎え」をするのだ。クロちゃんは、夜中、いつの間にか悦子さんの布団にもぐり込み、気がつくと、ど真ん中で寝ているという。

「猫っていうのは、空気みたいなものだね。そばにいても、じゃまにならない」

家族の悩みは、2匹の相性が悪いこと。クロちゃんは、初対面から「よろしく、よろしく」という感じで、ライちゃんに気をつかっているのに、ライちゃんのほうは、「何よ！」という態度なのだ。

さて、「こちらが猫に飼いならされている」という水木さんだが、ライちゃん1匹だった時、百貨店の物産展で「猫つぐら」（わらで編んで作った猫用の寝床）を見つけ、ライちゃんに買ってやったことがある。ライちゃんは、その猫つぐらを気に入って、よく中で眠ったり、遊んだりしていた。ところが、のちにクロちゃんが来て、爪とぎに使ったものだから、猫つぐらはボロボロになってしまった。2匹の仲が険悪なのは、案外こんなところに原因があるのかもしれない。Ⓢ



女と男

私のパートナー

頑張りやで負けず嫌い

♠ 水木（みずき）しげるさん（漫画家）



♥ 武良布枝（むらぬのえ）さん（主婦）



東京・調布市の自宅は緑に囲まれていた。居間に入ると、出窓にビニール製の小さな「鬼太郎」の人形があった。

「ほら、あそこに『お父さん』もいるんですよ」

見ると、電球の傘の上に「目玉おやじ」が。布枝さん手作りの造花や、水木さんがあこがれているという南の島の絵が飾られた明るい部屋は、鬼太郎のキャラクターでにぎやかだ。

夫は、「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」「河童の三平」などの漫画作品で知られる水木しげるさん。この夏には故郷の鳥取県境港市で「世界妖怪会議」を開くなど、「妖怪研究家」としても知られる。

見合いからわずか十日という超スピードで結婚した。一九六一年のことだ。実家の商売の手伝いをしていた布枝さんは周囲に勧められるまま、島根県安来市の自宅で見合いをした。身長が百六十五チセンあるためか、「良縁に恵まれず」、二十九歳に。十歳年上の水木さんは終戦後、ペンネームの由来となった神戸市の水木通りでアパート経営などをしていたが、やめて上京、このころ貸本向け漫画を描いていた。

決め手は、「気さくでハンデを全く感じさせない点」だった。水木さんは南方戦線で左腕を失っている。見合いの席でストーブの石油がなくなると、即座に「自分がやります」と片手で懸命に補充し始めた。自然に引き受けるその姿に「この人」と決めたという。

結婚後、妻を驚かせたのは夫の仕事への集中ぶりと、仕事量に比例しない貧しさだった。質屋通いはあたりまえで、妻もマス目を書いた画用紙に穴をあけてとじ、下絵の黒塗りを手伝う日が続いた。しかし、「おれについてこい」の言葉を信じ、「大の男があれだけ打ち込んでいる仕事が認められないはずがない」と思っていた。

結婚四年後、講談社児童漫画賞を受賞したのをきっかけに、妖怪や戦記物を得意とする夫の漫画は一躍ブームになる。妻も戸惑うばかりの売れっ子となった。

全く感じさせないハンデ

夫は変わり者に見られることが多いという。「確かにそうかも知れませんね」。例えば睡眠。「自然に気持ち良く目覚めないと、一日がだめになる」が持論で、娘二人も「自然に目覚めるまで寝かせておけ」が子育ての方針。「学校に遅れる」とヤキモキする妻との間でよくケンカになった。

持論を曲げず、凝り性

凝り性でもある。ここ一年ほど、昼食はいつも冷めん。毎朝、ヒレ肉だった時期もある。

顔の形に対する意識も独特。夫は妻を「顔の長い女」と評する。格別そういう意識のない妻は「もう、嫌になっちゃう」と不満の様子だが、夫は自画像でも丸顔の自分を長く描く。長い方が好みなのかも知れない。

夫は着替えも食事も器用にこなし、片手で困るのは背中を洗う時ぐらい。四十年近く一緒に暮らしても、腕の障害について愚痴を聞いたり、「これをやって」と頼まれたことは一度もないという。

「頑張りやで負けず嫌い。仕事熱心なのには感心してしまいます」

事務所は一キロ離れたところにあるが、家に帰っても仕事を忘れない。夢の中でいいアイデアが浮かんだ時のために、まくら元にはいつもメモ帳を置いている。

目下の夫婦の心配は、三十代の娘二人の結婚。この世のことを超越した観のある妖怪のような夫も、これぱかりはお手上げのようだ。

夫が仕事しやすいように家事一切を引き受け、縁の下の力持ちで夫を支え続けてきた妻は、土、日曜日も働く夫の体を気遣うが、並み外れた体力を持つ夫はどこ吹く風。

「主人は死ぬまで仕事をするでしょうから、私はご飯をきちっと作ってついていくだけ。妖怪の研究にはまだ二、三百年はかかるそうです」

（インタビュー・猪熊律子、写真・田村充）

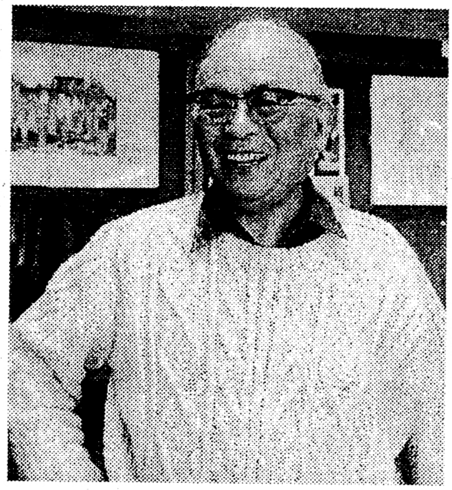
◇

メモ　布枝さんは一九三二年生まれ。水木さんは二二年生まれ。図案職人見習、新聞配達などさまざまな職を経て、漫画家に。

私の中の子ども

漫画家

水木しげるさん（75）



好きなことに熱中する

人は大人になるにつれて、どんどん感じ方も実用的になっていきます。新しい発見を求めたり、驚いたり、好きなことしかやらない子どもの心も失われます。ところが僕は、まだ3分の1以上は残っているんです。

みんなから「しりもち旅行」と笑われるほど、海外などでは何を見ても驚いてしまう。ちょっと不思議な空間をみると、頭の中に次から次へとイメージが浮かんできて、数時間立ち止まってしまう。私は「子泣きじじい」ならぬ妖怪「子どもじじい」なのです。

鳥取県の小さな港町で生まれ育ちましたが、町のいたるところに不思議な場所がありました。神社のほこらや月明かりに浮かぶ地蔵さん、大木のうろなどを見ては、目に見えない世界のことを考えてばかりいました。

家の手伝いに来ていた「のんのんばあ」が、出雲地方一帯に伝わる民話や妖怪の話を教えてくれたこともありました。のんのんばあは「おふろにアカをためると妖怪アカナメが出るぞ」とか「海坊主」や「キツネの嫁入り」などの話をいつもしてくれました。すると僕の頭にその姿が自然に浮かんできて、妖怪の絵ばかりをかいていました。

好きなことはすべて徹底してやりました。ガキ大将になるためのけんかといたずら、絵物語や番付すべてを網羅した紙相撲の製作、昆虫採集や500種類以上の新聞の題字集め……。学校に行く時間がないほど忙しかった。学校の成績は悪く、両親も心配しましたが、僕はがんとして好きなことしかやらなかった。

20歳の時に召集令状がきて南方のラバウルに出征しました。左腕を失い、マラリアで死にかけました。軍医には「もうだめだ」と言われたのですが、大自然の中で目に見えない大いなるものに生かされていることを実感しました。この時「生涯、好きなことしかしないぞ」と、決心したのです。苦しい生活が続きましたが、おかげで妖怪「子どもじじい」になれました。

人間の能力はふやっとしていて、はっきりしていないものだと思います。好きなことを何十年も続けているうちに、一つの形となってくるのではないでしょうか。「自分は自分のもの」。無理に親や大人、社会にあわせないで、好きなことをいっぱいすることで新鮮な毎日を過ごせると思います。【小川　節子】

↑1998年2月17日（火）毎日新聞

● 妖鬼化（むじゃら）

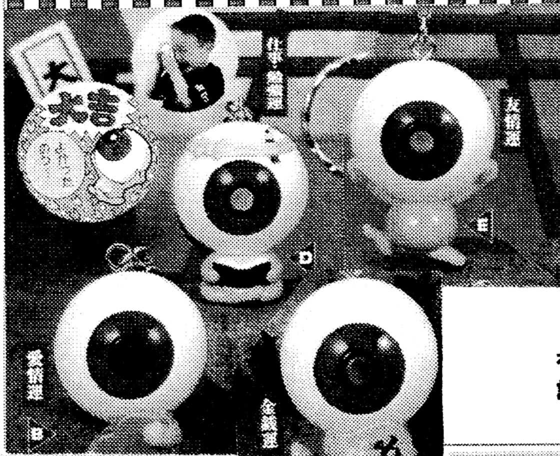
①日本編（北海道・東北・関東）
②日本編（中部）
＊以上発売中
③日本編（近畿・中国）
④日本編（四国・九州・沖縄）
＊以上3月下旬発売
⑤世界編（アジア・オセアニア・アフリカ・南アフリカ・北アメリカ）
⑥世界編（ヨーロッパ）
＊以上4月下旬発売
⑦世界編（東ヨーロッパ・北ヨーロッパ・中国）悪魔編
⑧あの世編　特別編　水木しげる年譜・全巻の索引付き
＊以上5月下旬発売
―全8巻セット　五二八〇〇円（税別）
各巻　六六〇〇円
全巻購入者特典
・特製BOX
・奇蹟の復刻本
発売・ソフトガレージ

1997.10 BANPRESTO
PRIZE COLLECTION

明日のことはおやじに聞け！

目玉おやじおみくじキーホルダー

DATA
☆ターゲット／ヤング　☆男女比率／男５０％・女５０％
☆入数／１４０個（A～E：各２８個）
☆全長／約５㎝
☆A：金銭運、B：愛情運、C：健康運、
D：仕事・勉強運、E：友情運





目玉おやじの瞳を
のぞくと　占いメッセージが
見えるユーモア商品です。

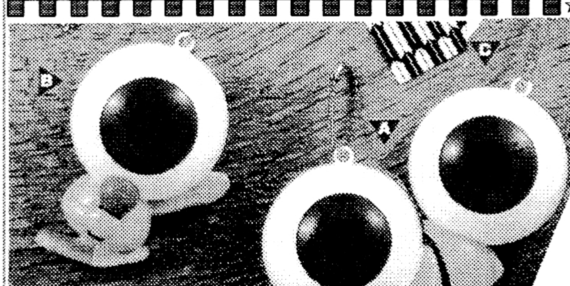
水伝	キャラクター度☆☆☆	実用度☆☆
評価	可愛さ度☆☆	獲得難度☆☆
	水木伝説御宝鑑定額	５００円

1997.11 BANPRESTO
PRIZE COLLECTION

これぞ究極の目玉おやじグッズ

目玉おやじボイスチェンジャー

DATA
☆ターゲット／ヤング　☆男女比率／男４５％・女５５％
☆入数／６１個（A：２０個、B：２１個、C：２０個）
☆重さ／おもい　☆全長／約９㎝　☆電池／内蔵
☆総合ランキング／６位：738P
☆ターゲット別ランキング／小中学生（男性）４位



自分の声がマイクを通じて
スピーカーから目玉おやじの声に
早変わりします。

水伝	キャラクター度☆☆☆	実用度☆☆
評価	可愛さ度☆☆☆	獲得難度☆☆☆
	水木伝説御宝鑑定額	１、０００円

目玉おやじファッショナブルに大集合

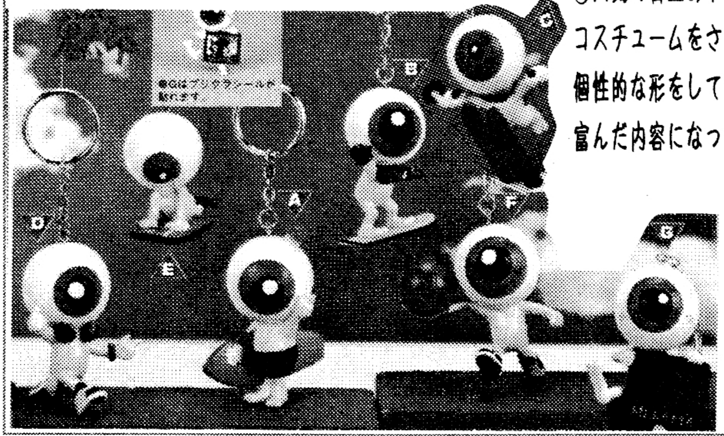
《ゲゲゲの鬼太郎》 目玉おやじ

フィギュアキーホルダー

1998.04 BANPRESTO PRIZE COLLECTION

DATA
☆ターゲット／アダルト☆男女比率／男６１％・女３９％
☆入数／１６０個（Ａ～Ｆ：各２３個、Ｇ：２２個）
☆全長／約５．５㎝　Ｇのみプリクラシールが貼れます。

◎人気の目玉おやじに、若者に人気の有るスポーツ等のコスチュームをさせたキーホルダーです。 それぞれが個性的な形をしていますので、コレクション性と話題性の富んだ内容になっています。



水伝評価
キャラクター度☆☆☆
実用度☆☆
可愛さ度☆☆☆
獲得難度☆☆☆
水木伝説御宝鑑定額
６００円

目玉おやじが冷蔵庫の開けっ放しをチェック

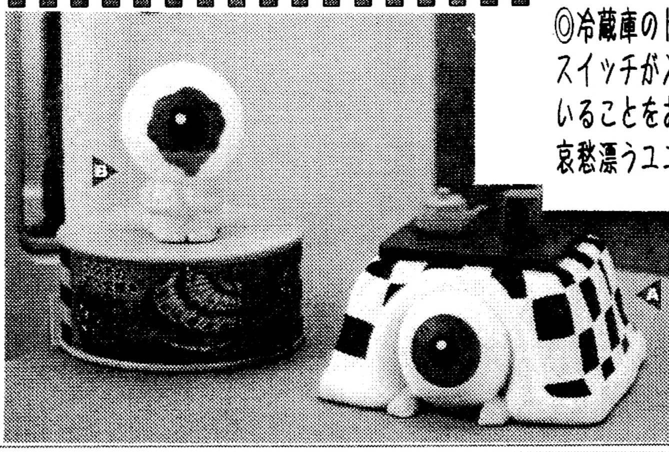
ゲゲゲの鬼太郎

目玉おやじ冷蔵庫の見張り番

1998.06 BANPRESTO PRIZE COLLECTION

DATA
☆ターゲット／ファミリー☆男女比率／男３３％・女６７％
☆入数／６１個（Ａ：３１個、Ｂ：３０個）
☆重さ／おもい　☆全長／約１０㎝　☆電池／内蔵
☆ターゲット別ランキング／高・大学生（女性）５位

◎冷蔵庫のドアを開けると光りセンサーによりスイッチが入り目玉おやじの声でドアが開いていることをお知らせる実用アイテム。
哀愁漂うユニークな姿に仕上げてあります。



水伝評価
キャラクター度☆☆☆
実用度☆☆☆
可愛さ度☆☆☆
獲得難度☆☆☆
水木伝説御宝鑑定額
１、５００円

水木伝説Ⅳ

悪魔くん特集



水木伝説Ⅳ—悪魔くん特集—（再版）

　会員の皆様のみへ通信販売で予約を受け付けます。ですから、コミケや書店での販売は一切行いませんのでこの機会にぜひ、御申込み下さい。ですが十年近く前のものです。まだまだ未熟な頃の印刷物ですので内容の方は期待しないで下さいね。今後も、このような会員限定の通信販売で再版をしていきたいと思いますので次回再版をリクエストして下さい。「全部」とか抽象的な回答でなく「何号の何特集」といった具体的な回答を宜しくお願いします。

水木伝説・バックナンバーリスト

- 水木伝説ＸⅣ・悪魔くん特集Ⅲ（創造の書 編）
  - １５００円（送料込み）
- 別冊水木伝説Ⅳ・地獄流し
  - ２５００円（送料込み）
- フハッ・第４０号 ｛結成１０周年特集｝
  - ８００円　（送料込み）
- フハッ・第４１号 ｛ゲゲゲツアー’９７特集｝
  - １０００円（送料込み）

申込み先

〒663-8223　西宮市今津巽２－７０９　北迫方　水伝通販部

☆必ず在庫確認を行ってから御送金ください。


情報屋の見つけた！
ソフビキーホルダー（ユタカ）
☆ ¥350 ◎ 全6種類
プチリュック
（オオイケ）
☆ 880円 ◎ 鬼太郎
キャラクターライター
（ソフトガレージ）
☆ 380円 ◎ 全8種類
ゲゲゲの鬼太郎ハウスセット
（オオイケ）☆3800円
絵・柳葉 蛙
（ぬいぐるみ 5体付）
お手玉
（オオイケ）
☆480円 ◎全4種
マスコット
（オオイケ）
☆480円 ◎全3種

タワリシチ'99 年賀状イラスト特集

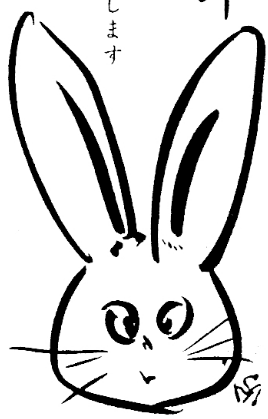
謹賀新年

みな様のご健康と
ご多幸をお祈りいたします
本年もよろしく
お願い申し上げます

平成十一年　元旦

〒182-0033 東京都調布市

水木しげる



↰ 水木先生より

水木先生！今年もお体に気をつけてがんばってください。



—1999—

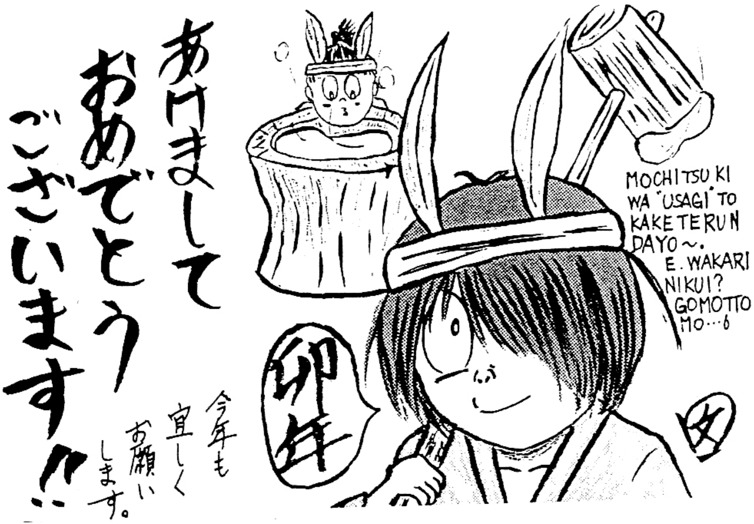
あけまして
おめでとうございます

松久保頼子

株式会社 水木プロダクション

← 水木先生の秘書・松久保様よりいただきました。

'99 もがんばれ! 運営スタッフ編

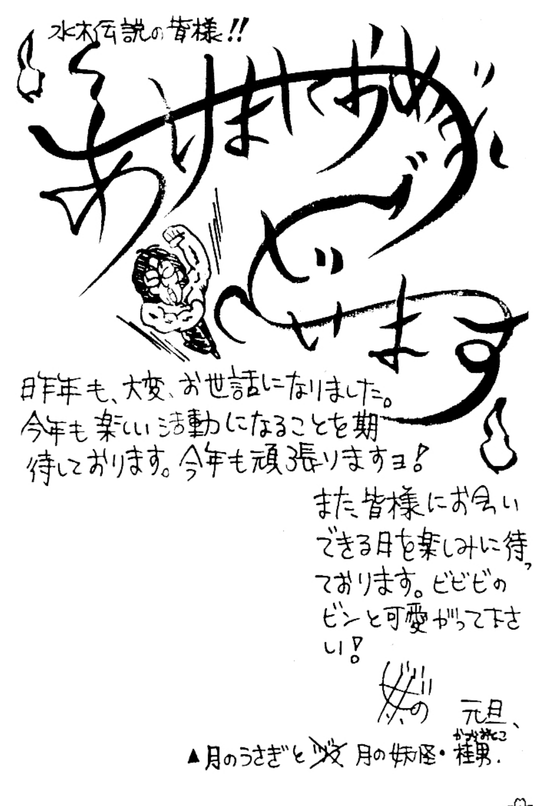


↑石川顕子

↓メンソーレ 大澤佳世



↓ビビビの高橋知和





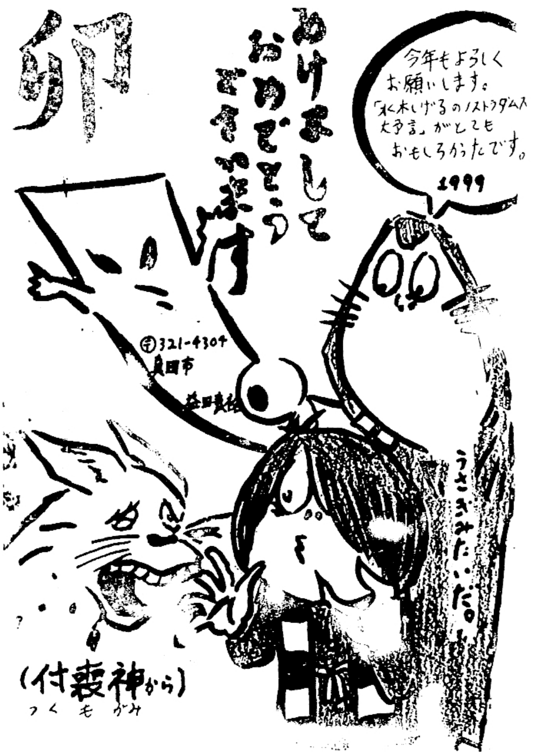
↰亀田真理
だっちゅーの



↰蛍光インクで
見にくいが
長澤美奈です



← キン肉
男 日比
野聖巳は
金持ちだ！
フルカラー
だぜ！





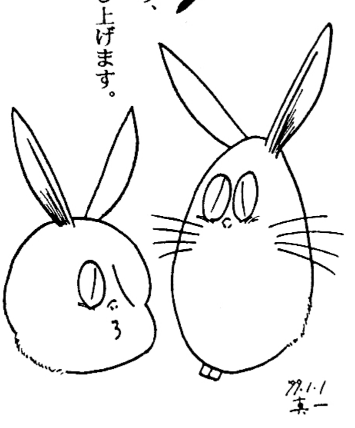
菱谷哲嗣　益田貴裕
大阪貴広　岡本真一

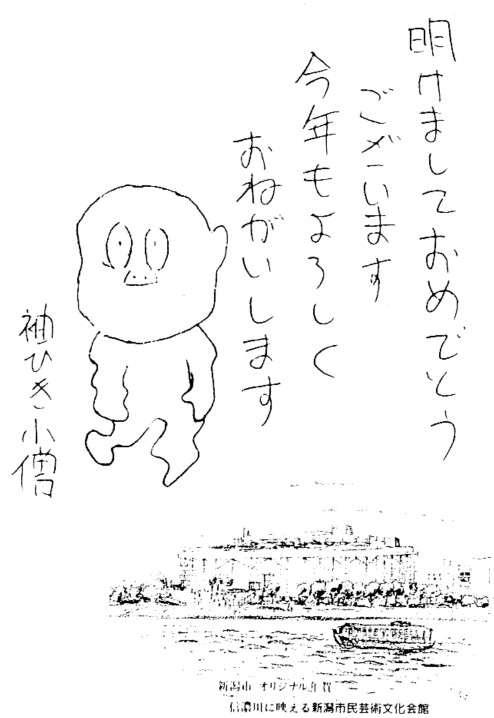
頌春

旧年中は大変お世話になり、
ありがとうございました。
本年もよろしくお願い申し上げます。

平成十一年　元旦

〒714-0081
岡山県笠岡市
岡本真一





Mizuden Kids

LET MY CHILDREN HEAR MIZUKI LEGEND

好評連載第７回　**年賀状写真特集**

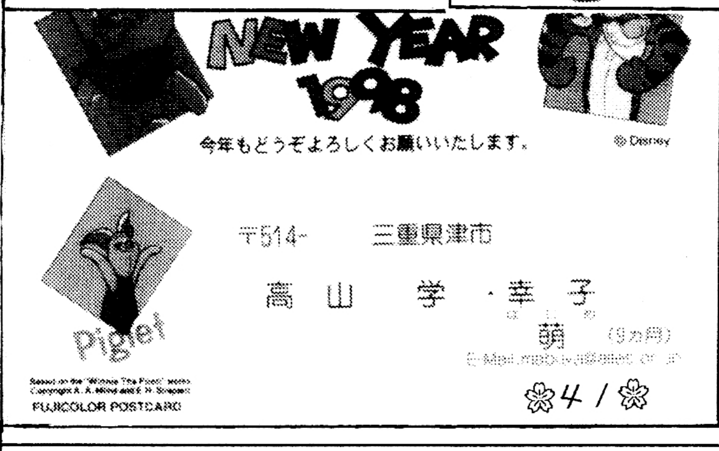
今回も楽しい写真の
数々をご紹介します。

スキーをしてる鬼太郎とねずみ男。
紗英子ちゃんは鬼太郎ファミリーでは誰が好きなのかな？





NO. 238
岡村　正愛さんのお子様
岡村　紗英子ちゃん



NO. 76
高山　さんのお子様
高山　萌ちゃん

HAPPY NEW YEAR　　1998年 元旦





〒131-　東京都墨田区

三柴俊二・則子・友太・真太・花菜子・カンタ

☎ 03-　-

カンタくんは一緒に写っているワンちゃんですよね？
また夏のツアーにも参加してください。

NO. 215　三柴　友太くん
真太くん　花菜子ちゃん

あけましておめでとうございます

この新しい一年がさらによい年でありますよう

心からお祈り申し上げます。一九九八年　元旦

モデル　すずきひろふみ(3才)

右のボード2日かかってつくりました。

今年も楽しい知らせ待っています。

(下にロケットマン貼ってります)

〒七〇〇-

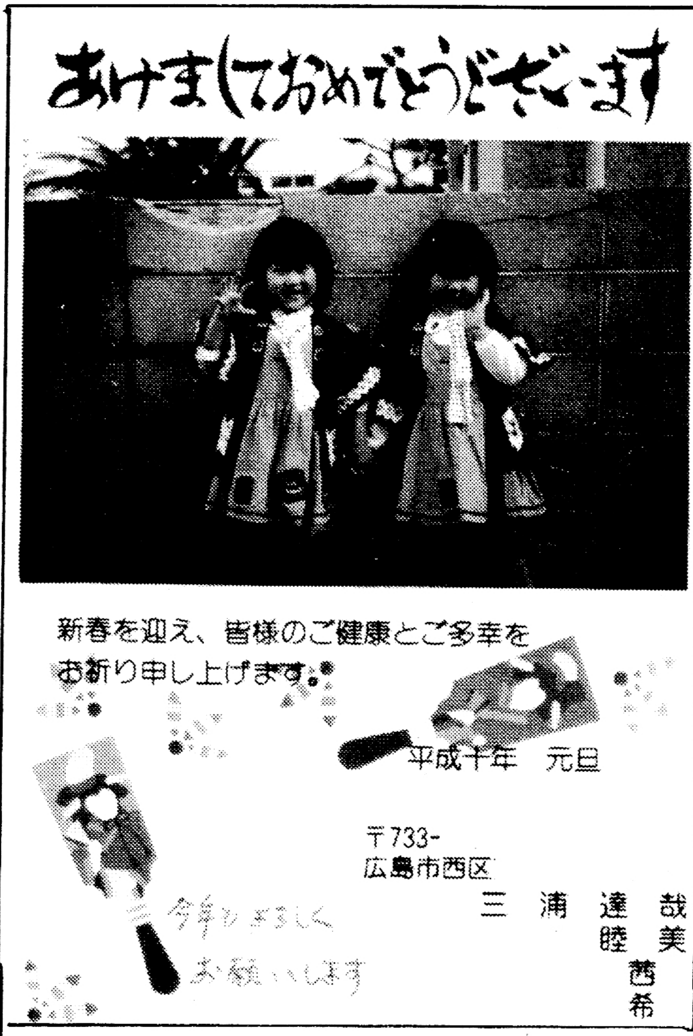
岡山市

鈴木　退介
　　　芳子
　　　啓史



昔の少年誌の表紙は、本当にこんなかんじでした。
啓史くんのレトロなお洋服姿がとてもかわいらしいです。

NO. 271　鈴木　退介さんのお子様
鈴木　啓史くん



NO. 151　三浦　達哉さんのお子様
三浦　茜ちゃん
希ちゃん

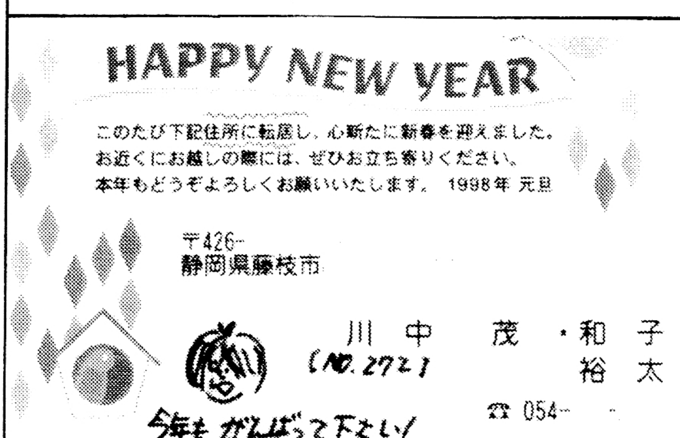
お祭りのはっぴを着てる
茜ちゃんと希ちゃんは
とってもプリチー！
啓太くんも鬼太郎コスプレで
ばっちりキマッテます。

写真・イラスト・お便り募集中！

小中学生会員（それ以下も可）のみんなの元気な声を待ってます。

●イラストは黒のサインペンやボールペン、マジックで描くとキレイに印刷できます。



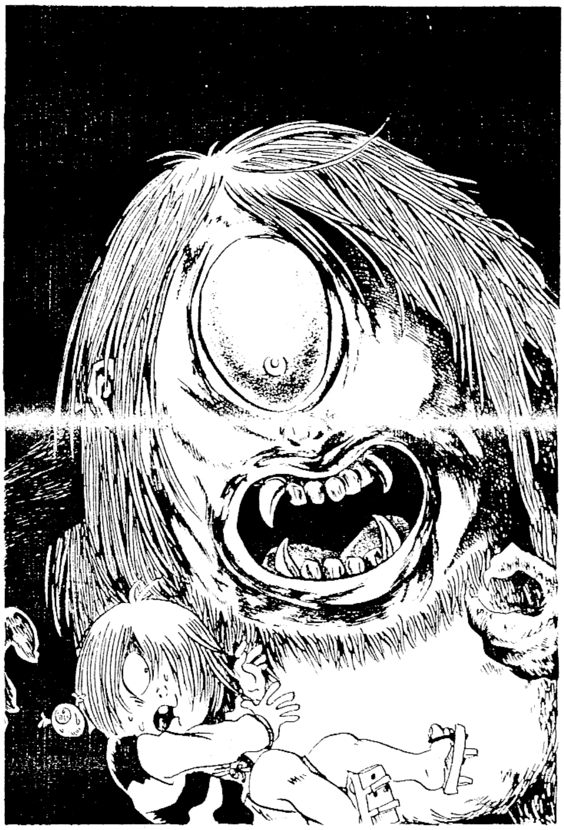


NO. 272　川中　茂さんのお子様
川中　裕太くん



NO. 240　因幡　秀幸さんのお子様
因幡　啓太くん

同人誌紹介



↑ 鬼太郎閑話 四

(編)鬼太郎のパロディ漫画であるが、太いペンタッチやスクリーントーンを殆ど使っていないところは、貸本時代の水木作品を思わせる。

〒371-0223　勢多郡大胡町135
大澤　佳世　宛



チオニチオチュ →

(編)とにかく笑える１冊。著者を良く知っているだけに本人が書いたとは、思えない「毒」がいっぱい詰まっている。アニメのリストもあります。

〒230-0075　鶴見区上ノ宮1-10-22
長澤方　ジャンガ　宛

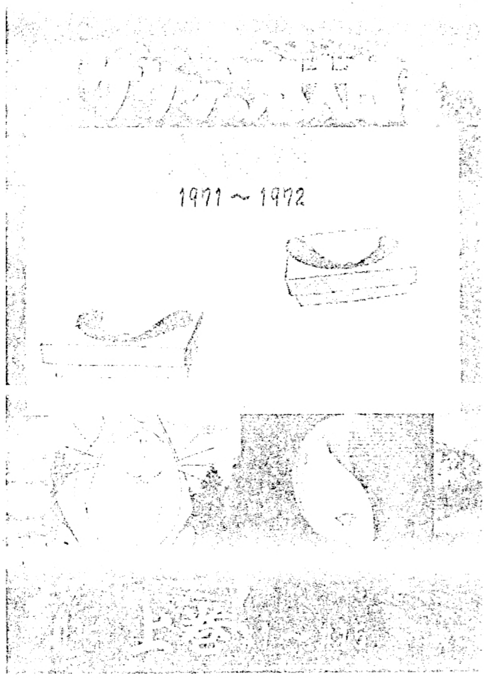
太公望冗談 ➡

(編)水木の同人誌ではないが、先生のアシスタントをしていた森野達也先生の同人誌。水伝ＥＡＳＴの木村香織さんの作品でもある。

〒２３６－００５３
横浜市金沢区能見台通４２－１９
木村　香織　宛



ゲゲゲの鬼太郎大百科



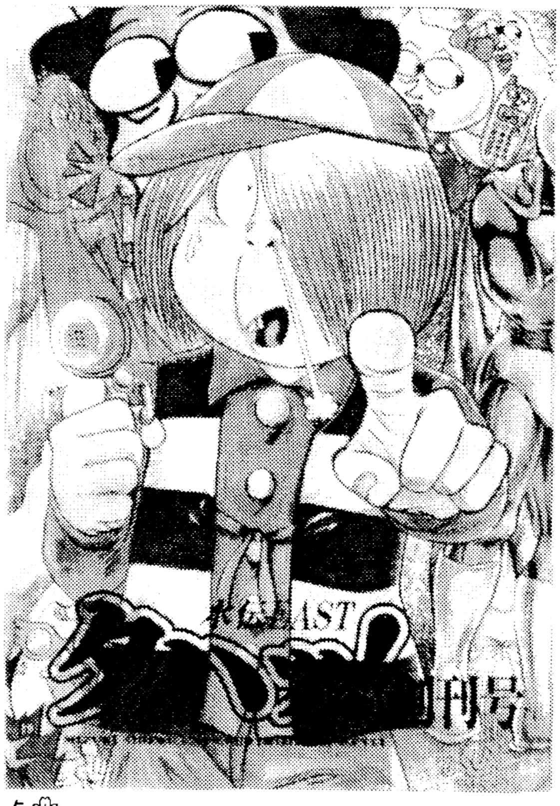
(編)アニメ第２作の研究資料本。水木伝説もフハッと驚く充実した内容。

〒３４４－０００６
埼玉県春日部市八丁目501-3-104
菅井方　ねこみみぱらだいす　宛

タハッ！創刊号&第２号 ⇨

(編)御存知水伝ＥＡＳＴの会報。１号２号揃って通信販売受付中。

〒１４２－００６４
東京都品川区旗の台6-24-12-101
幸治方　水伝ＥＡＳＴ　宛



新入会員紹介

NO．300　橋本　博
住所／熊本県熊本市
好きな作品／悪魔くん

⑦自由欄　―水木伝説バックナンバーリスト希望
皆さん初めまして。熊本の新規メンバーの橋本です。私の水木体験は小学時代の水木紙芝居から始まって大学時代のガロ・青年漫画の頃を経て現在の妖怪研究家水木しげるまで続いています。この前の第2回世界妖怪会議で水木さんとお会いし、ますます水木ワールドに深入りしています。これからもよろしく。

NO．301　南川聡介
住所／鳥取県米子市
好きな作品／悪魔くん千年王国

⑦自由欄
僕が水木しげるに特定の興味を持ったのは、やはり今住んでいるところが境港に近く、親近感を感じたというのが大きな理由のように思える。ホント、それが入口だった。でなければ「好きなマンガ家の一人」だったかも知れない。作品に対しては どれが一番好き、というのはない。色々読むにつれて思うのは「ああ、水木しげるだなァ」ということで、結局、僕は水木しげる本人に対して興味がつのっているようである。

NO．302　矢野　成一
住所／東京都杉並区
好きな作品／

NO．303　浜村　拓志
住所／大阪府茨木市
好きな作品／墓場鬼太郎

⑦自由欄
最近 水木しげる先生の偉大さに気づいてファンになりました。マンガについては「すばらしい」の一言。

NO．304　宮本　久美子
住所／茨城県土浦市
好きな作品／悪魔くん千年王国

⑦自由欄
境港市の水木しげるロードにメフィストや悪魔くんやファウスト博士のブロンズ像も並ばないかなあ、と夢見る茨城県の宮本と申します。どうぞ宜しくお願い致します。



NO．305　利岡　敦
住所／高知県高岡郡
好きな作品／ノストラダムス大予言

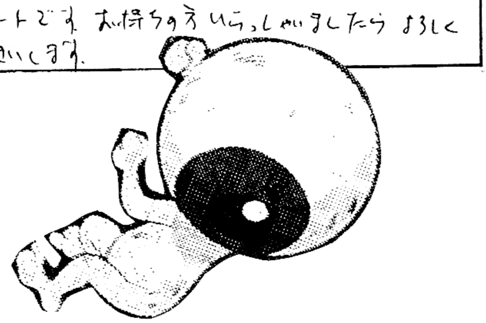
⑦自由欄



蛙男に似てるかな？
この前 境港へ行って来ました。
そして ゲゲゲのしげる会にも入会しました。
イベントにも参加したいと思ってます
よろしく お願いします。

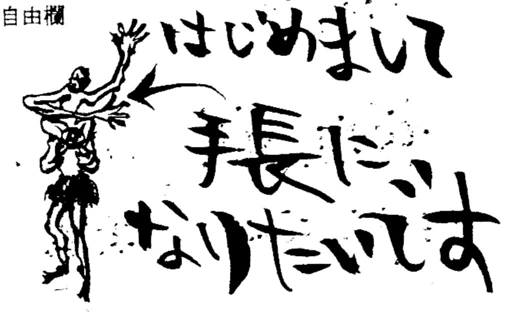
NO．306　川崎　厚志
住所／茨城県那河郡
好きな作品／悪魔くん

⑦自由欄　以前から貴団体へは興味があったのですが、連絡先などわからずヤキモキしていたところ先日の妖怪伝関東大会にて詳細がやっとわかりました。私も混ぜて頂きたく思いますのでよろしくお願いします。本格的に水木先生の作品に触れるようになったのは14才ぐらいの時で、ちくま文庫の短編集からです。妖怪伝はあと こなきじじいのカードでやっとコンプリートです。お持ちの方いらっしゃいましたらよろしくお願いします。



NO. 307 板垣　剛
住所／島根県簸川郡
好きな作品／天国

⑦自由欄



NO. 308 木下　裕道
住所／福岡県北九州市
好きな作品／墓場鬼太郎

⑦自由欄
ゲゲゲの鬼太郎は幼い頃から知って親しんできましたが、最近復刻本等が出まわって悪魔くんや河童の三平等を読んでみてもっともっと昔の貸本時代の作品や知られざる名作等を読みたくなり入会希望を考えました。　水木伝説
バウナンド一希望

NO. 309 田原　茂
住所／島根県松江市
好きな作品／ゲゲゲの鬼太郎

⑦自由欄



NO. 310 北谷　加代
住所／北海道釧路郡
好きな作品／ゲゲゲの鬼太郎

⑦自由欄
不思議な フンイキを かもしだす
作品が大好きです。

NO. 311 杉谷　篤
住所／福岡県福岡市
好きな作品／きゅうり地獄

⑦自由欄
始めまして
私、福岡に在住の杉谷篤と申します。
小さい頃から水木先生の妖怪の本が好きでよく「ゲゲゲの鬼太郎」や「悪魔君」をTVで観ていました。社会人になってからは遠ざかっていたのですが、ふとしたきっかけで再び水木先生の作品を読むようになりました。その中でもやはり妖怪物が好きで、毎日読んでても飽きません。弱輩者ですが今後とも宜しくお願いします。

NO. 312 久志田　渉
住所／新潟県北蒲原郡
好きな作品／錬金術

⑦自由欄 水木先生の風刺短編や戦記もの等を愛読しています。現在コレクションは、70冊をこえました。流行や若者をけいべつするような変わり者ですが、よろしくお願いいたします。



NO. 313 目黒　敦
住所／千葉県船橋市
好きな作品／怪奇一番勝負

⑦自由欄
太田出版から出た「悪魔くん」の復刻版を読み はじめて水木まんがの凄さを知りました。
（遅すぎた!!）
新米水木ファンですが、よろしくお願いします。



NO．318 青木　直哉
住所／埼玉県朝霞市
好きな作品／ゲゲゲの鬼太郎

⑦自由欄 •「水木伝説バックナンバーリスト」希望•
今度高校生になります。
水木先生が書いた本の中で一番おもしろかったのは悪魔くんの千年王国です。
蛙男をもっと本にのせてほしい。
今度境港に行きたいと思っています。
前から水木先生のファンクラブに入りたいと思っていました。
これからいっしょによろしくおねがいします。

NO．319 梶浦　雅巳
住所／神奈川県横浜市
好きな作品／鬼太郎

⑦自由欄
小生は鬼太郎が初めて水木しげるによって書かれた（すなわち誕生した）昭和29年生まれであります。したがって幼少の折から鬼太郎には特別の思いがあります。
尚、水木作品や原画をコレクションしようと思っています。

NO．317 阪田　健治
住所／大阪府八尾市
好きな作品／コケカキイキイ

⑦自由欄

♪コケカ㽗 キイキイ
私は水木先生の魅力にはまってしまった34才の会社員です。
作品の中ではコケカキイキイが好きです。
妖怪では油すましのなんともいえぬとぼけた風ぼうが好きです。よろしくお願いします。

NO．314 斎藤　美紀子
住所／山形県山形市
好きな作品／墓場鬼太郎シリーズ
でも「テレビくん」もかなり大好きです。

⑦自由欄 まだ水木ファンになって日も浅く、初心者なので大きな事は言えませんが、諸々の漫画評論本を読んでみて、やはり水木先生は偉大だなと思いました。ちなみに私は、ねずみ男に似ていると言われます。外見が、です。面長で長身・やせ型だからだそうです。…喜ぶべきなのでしょうか。
（女なんですけど私……。）



NO．315 亀山　浩
住所／福岡県大牟田市
好きな作品／墓場の鬼太郎

⑦自由欄
水木先生の作品が好きなので入会しました。
鬼太郎・悪魔くん・カッパの三平はもとより、戦記もの、時代劇物も好きです。
ファンクラブにはいって、水木先生のすばらしさを再認識したいと思いますのでよろしくお願いします。
会報「ワハッ」及び復刻物楽しみにしています。

NO．316 宮崎　美帆
住所／兵庫県伊丹市
好きな作品／ゲゲゲの鬼太郎

⑦自由欄
水木しげるさんには小学生の頃から憧れていました。
私は幼い頃から、「妖怪」とか「お化け」とか聞くと、ワクワクドキドキする質でした。生まれは天橋立ですが、故郷にもたくさんの妖怪を発見する事が出来ました。
その私の妖怪好きを決定づけたのが水木しげるさんの「ゲゲゲの鬼太郎」でした。
私は今大学三年生で、卒論にとりくもうとしているところですが、テーマには是非「ゲゲゲの鬼太郎」を選ぼうとおもっています。



音信不通 其の獣

《 妖怪の、更にうわ前をハネる恐い奴らとは？ の巻 》

水槽にも似たブラウン管の中で、シーモンキーかボウフラの如く涌いている河原乞食や電波芸者の類どもが、声高に「人類の終焉！世紀末っ！」と叫ぶ………わりには、随分とノンビリした 1999 年の正月でしたが、皆様いかがお過ごしでしたかな？　コウジです。

日本経済新聞　1999年（平成11年）1月1日（金曜日）

春秋

干支（えと）ではウサギ（卯）はトラ（寅）の後に来るが、インドにはウサギからトラになった伝承がある。狩りをしていた王様に追われたウサギが、林に入りトラに変身した。「ウサギかとあなどるとトラのように強い」吉兆と判断した王様は、その地に城を建てたという。

▼南方熊楠の「十二支考」にある話。南方は正岡子規らと同級で大学予備門に学んだが中退。欧米に渡り、主に大英博物館を研究活動の場にした。故郷の和歌山県に帰ると田辺に居を定め組織に属さぬ在野の研究者としての生涯を貫いた。粘菌の研究は有名だが、人類学や民俗学などにも通じた百科全書的知識の持ち主で「十二支考」も古今東西の例を縦横にひいている。

▼南方が研究のフィールドとしたのが、紀伊半島南部の熊野の地。ウサギの稿にも、熊野では巫女（みこ）ども、と呼ぶとか、熊野の猟師は、猟犬がウサギ追いに夢中になり主人の命を聞かなくなるので見かけたら引き返す、などの挿話がある。霊魂の「こもる」地からきたともされる熊野は平安時代から明治初めまで多くの巡礼を引き寄せた。

▼うっそうとした森林地帯を縦断する中辺路など、熊野古道が今も残っている。和歌山県がその熊野一帯を〝会場〟に四月末から南紀熊野体験博を開催するという。囲い込み型ではなく古跡が点在する自然そのものが舞台、の発想は新鮮だ。テーマは「癒（い）やし」。思えば去年の和歌山は毒カレー事件など散々だった。いや、不況疲れのこの国全体が、今年は癒やしを求めているのかもしれない。

上の新聞記事は実家の居間で温国静岡の陽光（※1）に紫外線消毒してもらいながら見つけたもんです。まさに水木先生が数年前の水伝サマーツアーの座談会で仰っしゃった『思う力が引き寄せる』代物でした。

因みに、その座談会の内で「先生は熊楠についてどう思われますか？」と質問された水木先生は「熊楠ですか？あー、ありゃキチ＊イですよ！キ＊ガイ。わっはっは！」と思いっきり正直に答えて、我々を凍りつかせてくれました。「いや……流石にそれは………」と恐る恐るフォローしようとしても、例の興が乗ってきた時のオーバーアクションで、左袖をパタパタさせながら「いやぁ構わんですよ、だってあの言動はどう考えても＊チガイとしか言いようが無いですからねえ！わっはっは！」と、「キチガ＊」「キ＊ガイ」を連発してくれた為、周りで聴いてた全員がオデコに縦線を入れながらヒキまくることとなりましたとさ。懐かしーなぁー……

※1　妖眺？



うーん………それにしても熊楠、南紀熊野の古道、そして博覧会……コマ割りは着々と進んでいますな。えっ？何の事かですって？もちろん世界中の水木ファンにとって、年に一度の大祭である**《世界妖怪会議》**のことですよ。

何しろ諸事情（※2）により 98 年度の《世界妖怪会議》は御流れになっちまった（※3）んで、やり場の無いストレスを溜め込んでるファンも多いんじゃないデスか？

その後、「やっぱり広島か？」とか「いや、もう一度境港だ」、「実は宝塚に戻って来るらしい……」等々と実に多種多様な根も葉も有る噂が飛び交ったが、それもこれも水木先生に一目会いたいと言うファンの一念が成したものだろう。

あくまでも今現在（※4）この原稿を書いている時点の話で恐縮だが、1999 年 4 月 29 日（祝）より 9 月 19 日（日）まで和歌山県で行われる『南紀熊野体験博』にリンクして行われることが予定されているらしい。勿論 144 日間毎日ではなく、お盆の頃の一日だけですが。（※5）

あとこれも裏話ですが、98 年の夏頃までは、東京で開催される予定だったらしいのです(※6)。ところが有る方面からの事情で白紙に戻ってしまった、らしい、のだ（※7）。おかげで春頃の編集会議では「来年の妖怪会議は東京に決定したぞ！みんなで手分けして宿泊場所を捜してくれ！こっちは詳しい会場やイベント内容をリサーチして来る！」と大騒ぎになったのに………夏休み後の編集会議の凹んだこと凹んだこと…………



だいたいの裏事情は水木プロと直結している神戸本部の方から教えてもらったのですが、詳しくは書きません………………**ってゆうか書けませぇーん！**

一応「公認 FC」の看板を背負ってる以上、各方面に迷惑を掛けるような文章は書けないのですが……ただ……うーん何と言うか…………さんざん水木先生の名前で金儲けしてるくせに、「不況で予算が無い」って言うのはちょっと不義理が過ぎるんじゃねーのか？

某出版社さんヨ！(※8)

※2　あくまでも噂ですが、実は水木先生は、97 年の世妖会の後、生家でお休みになっている時に、ストーカーみたいなある団体に、カメラとフラッシュで追い回さるという事件にあったのだが、そのことがよっぽど堪えたらしく、「境港は遠いし、やれんですよ」と言うことになってしまったらしい。

それに、アリャマタ氏のようなゲスト陣の予定も上手く合わなかったそうな。

※3　お陰で境港ゆめ祭り自体が流れてしまったというのも凄い話だ。

※4　1999 年 1 月 15 日

※5　でもコレを入稿した数ヶ月後に「イヤー！まさかコチャバンバ（ボリビア共和国）で開催されるとは思わなかったヨー！フハッ 42 号に嘘書いちゃった。テヘヘッ！」などと頭を掻いていたらドウシヨウ……

※6　当然のようだが、かなり有力な候補地に調布市が挙がっていたそうな。

※7　たいへんナーヴァスな問題の為、随分回りクドイ表現になっていることを御詫びいたします。

※8　ようやく今回の本題に入ります。

確かに水木先生の名前が在ったり、「限定」という二文字が在ると闇雲に買いに走ってしまうファンにも問題は有る。しかし、シロウト目に見ても粗末な造りの画集や復刻漫画（※９）に、つまらないオマケを付け、貧乏人にはどう考えても指を咥えて見てるだけだと思う金額で本屋に並べても、「水木しげる」の名前が有ったら三度の飯を抜いてもファンは買ってしまう（※10）し、それが露骨に本を売る為のサイン会やイベントだったとしても、ファン達は先生に一目会いたいばかりに、先生の原画を一目見たいばかりに、無け無しの小遣いを握り締めて列を作り、本やグッズを買漁ってしまうのだ。(※11)

それらは決して誉められた事ではないが、ファンの中には「此処で出版社に大きな利益が出れば、より大きなイベントを決行してくれるかも」と期待しながら（対価的に）バカ高い本を泣く泣く買い続ける者も居るのである。おまけに出版社側がそのファン心理を見越した上で、どう考えても不当な金額を付けている事は明白にして余りある。

それなのに、水木先生の名義で散々高価な小切手を切らせておいて、いざそれに見合ったものを受け取ろうとすると「都合により不可能」。それならせめて誠意だけでも見せて欲しいと願っても「お金が無いから無理」「我々は関係ありません」では、常識的にも道義的にもスジが通らないんじゃないのか？え？**オイッ！**

確かに利益と効率を錦の御旗とする大企業にとって、水木ファン個人の意見など屁でもないだろう。しかし、オマエらが馬鹿にしてる、その「屁」ほどの水木ファン一人一人がオマエらを食わせてる事を忘れないこった。俺達がいつまでも黙ってニコニコしてると思ってんのか？

あんまりファンをナメてると

そのうちドデカイしっぺ返し喰らうぞっ！(怒)

(※12)

それに比べて 98 年に太田出版から出された「水木しげる　貸本モダンホラー短編集」は素晴らしかったと思う。まあ、この本のお陰でウチら水木伝説は「あとは印刷会社へ入稿のみ」という状態になっていた「水木伝説別冊　怪奇スリラー特集」を丸ごと総ボツにせざるを得なくなるという、近年希に見る大損害を受けることになったのだが（※13）その事を差し引いても、この本は値段以上のものを買ったファンに与えてくれたと思う。

肝心の内容については、大損害を受けた上に、もともと水木モノに関しては其々一言ずつ有る筈の、当の本部スタッフの面々も「良いよアレ。珍しく買って損の無い本やね」と感心していたくらいの出来の良さだった。先の銀八師匠も「読ませるだけでなく、見せてますよね。装丁も凝ってて丁寧だし、遊びの部分で楽しませてくれるのは、やっぱり造った人の才能と情熱によるものですよ」とコメントしていた程だ。

別に宣伝したって損失補填される訳も無いんだから黙ってても良いんだが、コストパフォーマンス的（※14）に考えても、ここ数年出版された水木本の中では、出色の一冊であるといえる筈だ（勿論個人的にですが)。「限定」なんて言う単語で煽るような真似もしてないし………

※９　水伝EAST（関東支部）の重鎮スタッフであるプロデザイナー銀八師匠が、とある有名出版社から鳴り物入りで限定発売された画集モノに付いて、苦虫噛み潰したような表情で誉めてたぞー。
勿論皮肉で言ってるんだけどな。

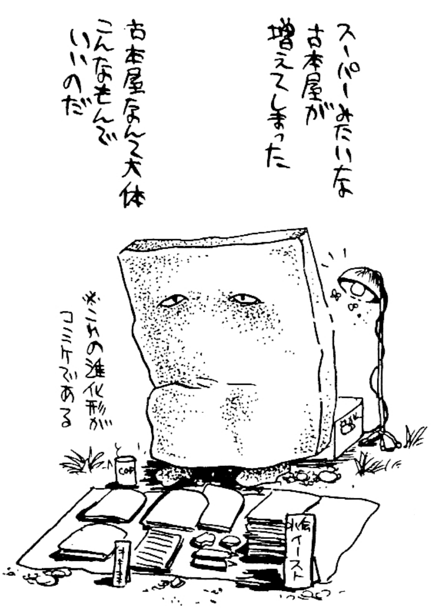
※10　ほとんどパブロフの犬。

※11　つくづく悲しいサガだな。

※12　『水木しげる』の名前やファンの情熱を、金もうけや売名行為に利用する奴がどうゆう末路を辿るかについては、「タハッ！　第２号」（水伝EAST謹製）で古賀弘明画伯が皮肉タップリに描いてます。興味がお有りの方はドウゾ。

※13　この別冊は、いつもと同じ様な只単なる特集本ではなく、ここ数年水伝内外で起きた厄事を一気に払拭し、これからの水木伝説の方向性を決定付ける為の、まさに完全燃焼！玉砕覚悟！！の総力特集だったのです。
……何で 98 年はなかなか「フハッ」や「別冊」が発行されなかったのか、これで少し解ったでしょ？

※14　この本のクオリティーの高さは「一番の問題は水木プロに支払う高額な版権料である」とする大手出版社側の言い分を根底から成り立たせなくしている。



水木ファンとは切っても切れない「古本業界」については、更に歯止めが効かなくなってなってるようで、水伝 EAST（関東支部）に対し全面的に御協賛いただいている、東京・八王子駅前の佐藤書房（0426-45-8411）の某スタッフ（※15）に聞いた話では、近年、所謂「水木本」に対して、古本業者しか入れない最初の競りの段階で、既に正気の沙汰とは思えないような入札価格が付くようになってしまっているそうだ。その上に、某大手古本屋チェーン店の買い占め攻勢の煽り等を受け、老舗の古本屋には馬鹿馬鹿しくて手が出せない「無政府状態」になっているそうな。

どっかの TV 番組が火を付けたお宝ブームの影響で、水木先生に対する敬意も、水木作品に対する興味も愛情も無い連中が、下卑た投機対象としてのみ考えて買漁ってるかと思うと、何とも腹立たしくて泣きたくなってくる………………

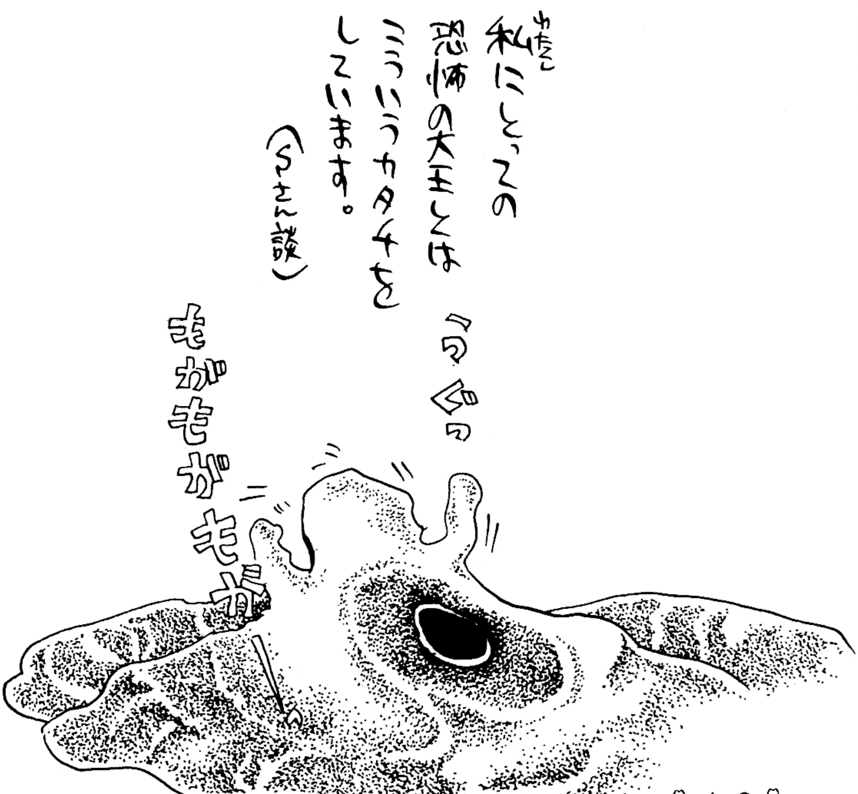
今年の八月に何が起きるかは知ったこっちゃ無いですが、たとえ高価でも価格に見合った水木本に巡り合い、世界妖怪会議でアリャマタ氏と楽しそうに喋る水木先生をナマで見なければ
死んでも死に切れねーぞ！…………ったく。

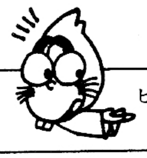


※15　って言ーか、「タハッ！」で漫画を描いてくれている某画伯

それにしてもドウナルんでしょう・か・ね？もち『1999 年　7の月』の事ですけど。私なんか、こーゆー話がガキの頃から死ぬ程好きだったんで、「なぜなにシリーズ　世界100の不思議」（※16）とか「月刊ムー」（※17）を熟読しておりまして
「核戦争で人類滅亡」
「天変地異で人類滅亡」
「宇宙人襲来で人類滅亡」
「氷河期になって人類滅亡」
「食料資源の枯渇で人類滅亡」
「酸性雨とオゾンホールで人類滅亡」
「何か得体の知れない呪いで人類滅亡」
「巨大隕石衝突で恐竜みたいに人類滅亡」
「惑星大直列　グランドクロスで人類滅亡」
と、どう転んでも人類滅亡は免れないと啓蒙されながら成長しました。最近では「いや、人類全部が滅亡とは書いてない」とか「ポンコツ調査衛星カッシーニがプルトニウムを撒き散らしながら（※18）落ちてくることを指摘してるのだ」なんつーTV 特番や某少年週刊誌の怪奇ミステリー風ドキュメンタリー調バカ漫画も残らずチェケラ！ってるんですが………やっぱ気にいらねー上司ブン殴って会社とっとと辞めちゃおーかなー？そんで夏までに貯金も全部使いきっちゃおーかなー？
どーせ人類全部が滅亡しなくても肝心の一部に含まれてたら同じ事だもんなー。(※19)
一説によると「終末説が流行ってるのは日本だけ」とも言いますし、どっちにしろアナタがこれを読む頃には決着がついてる筈なんですが…

※16　皆も読んだだろー？小学館の本とか
※17　恥ずかしー！死にてー！
※18　さぞや夜空が綺麗になるだろうな
※19　よくこの手の人類滅亡予言騒動の時にパニクった挙げ句、早々に首吊っちゃう通勤特快並みに諦めの良い奴、というかオッチョコチョイがいるけど、オレって間違いなくそのタイプだな。





ビビビのT.T.の ゲゲゲの鬼太郎古今東西

皆さん、こんにちは！前回に引き続き、今回も、さぁ、モガーッ！といってみよう！

★第２回テーマ：「笠地蔵」

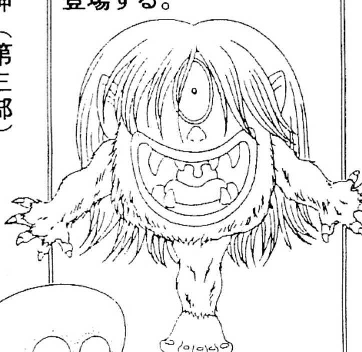
原　作	アニメ第一部	アニメ第三部	アニメ第四部
「笠地蔵」	第60話「笠地蔵」 （脚本／辻真先） 〜S44.2/23放映〜	第12話「ざしきわらしと笠地蔵」 （脚本／武上純希） 〜S60.12/28放映〜	第51話「雪コンコン！笠地蔵」 （脚本／武上純希） 〜H8.12/29放映〜
有名な「笠地蔵」の話に鬼太郎たちを絡めたスジの原点である。アニメでも大方このスジになっており、それだけ印象も深い。 しかし、この原作、冒頭はとても滑稽である。座敷童子は秋のうちに食物をため込むのを忘れ、山で越冬できなくなってしまったというのだ…彼は幸福をもたらす存在であるが自信が飢えに苦しむとは、何とも皮肉なことである。	登場する座敷童子の多いこと、多いこと！それぞれ一人ずつ、村の各家を訪れることになっていて、その様子は圧巻である。言わば、妖怪のホームステイといったところか…	座敷童子とのコントラストとして、貧乏神が登場する。二人の言い争いはなかなか面白い。 また、呼子が鬼太郎ファミリーを招き、賑々しく年越しするのも楽しい	座敷童子の代わりと言ってはなんだが、鬼太郎たちと仲の良い狐たちにスポットが当てられている。特に、幻燈会のシーンは心温まる。 そして、彼らをちょっとだけ脅かす存在として登場するのが一本ダタラで、雪景色もピッタリ！ ちなみに、座敷童子はこの後の「後神」の話に登場する。



◀貧乏神（『日本妖怪大全』）



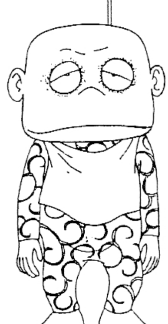
◀貧乏神（第三部）



▲一本ダタラ（第四部）



◀座敷童子（原作）



◀座敷童子（第三部）



◀座敷童子（第四部）



このお話は他のお話に比べ、時代の移り変わりによる変化が少ないほうと言えるでしょう。特に、お爺さんとお婆さんはどのバージョンにも登場しており、その必然性はいかんともしがたいように思えます。ホント、温かさがじんわりと伝わってきますよね…

水・伝の周辺

その4―98年1〜3月版

No.99　さるた・せいいち

水木作品の周辺についての情報、《その4》です。
《その3》といっしょになってしまいましたが、時差が多少なくなったでしょうか。あわせて読んでください。

○『古本マニア雑学ノート　2冊目』唐沢俊一（ダイヤモンド社　98・1）　一六〇〇円
唐沢さんは、古本マニアの声を代弁してくれている。
「『古書展で一番うれしいのは、帰りの紙袋の重さですね』
（略）このときのしみじみとしたうれしさを語らない古書マニアを、僕はあまり信用しないことにしている」（P.22）
「（略）翌日の筋肉痛は古書マニアの勲章だ」（P.23）
《その3》で紹介した、故杉本五郎の話も、再度登場する。
「（杉本に古書集めは病気であると教えられて）それからは、本をおクスリ、本屋を薬局と心得て、（古書集めに）せっせと通うようになった。古書マニアというのは、畢竟、この病気の重症であるものに、すぎない。この自覚がなくて、自分のやっていることが文化的に意義があることだとか、学問というものの基礎ウンヌンと言う人の大部分は、エエカッコシイであると僕は思う。少なくとも、古書マニアとしては不純のような気がする」（P.26）

○『本の窓』98年2月号「特集　古代史の誘惑」小学館　九五円
水木氏の「古代の霊に誘われて」が掲載されている。
「私は霊を恐れない。霊は別に人間に危害を加えるようなことはしないように思うからだ。ただ、霊をあたら疎かにすると妖怪の力を借りて、人間に危害を加えてくる」（P.12）
「（略）文明にどっぷりと浸かった人間には、神や霊と交信できる過敏な神経を持ち合わせていない。形のあるものしか見えない、音のするものしか聴えないと教える学校教育にも問題があるかもしれない。
しかし、飽食も快適な生活も、人間の神経を鈍感にし、退化現象を招くばかり。いま、日本で起きている数々の騒動を見れば、文明人がいかに退化現象を起こしているかは、一目瞭然。お金がなくとも、わずかばかりの食糧で自然（神）とみごとに融合し、その霊が未来永劫に生き続けるワヘイ（ニューギニアに住む狩猟採取民）の人たちの生活は一面うらやましい」（P.15）

○『日本人のこころ　現風景をたずねて』鶴見俊輔編（岩波書店　97・12）　一九〇〇円

「映画、歌、漫画、小説の四つの様式をとおして、日本人の気分をとらえ、気分のなかで育ってゆくすじみちを見いだすという企画」で、鶴見俊輔さんが、佐藤忠男（映画）、永六輔（歌）、四方田犬彦（漫画）、池澤夏樹（小説）の各氏と対談した。

鶴見さんと四方田犬彦さんの対談「漫画を通してみる日本人のこころ」の「差別と逃走」のなかで、「差別された人間がいかに逃走するかという話をしたいと思います」（P.145）と前置きして、水木作品にふれている。

「四方田　（略）『ゲゲゲの鬼太郎』。もとは『墓場の鬼太郎』ですけれど、アトム亡き後にいまや国民的キャラクターとなった鬼太郎がいかに生まれたかという話です。（略）鬼太郎は小学校でも『片目がない』とか『お化けみたい』とかいって苛められる。するとお父さんが現れる。（略）このお父さんがすごくいいことをいうわけです。『鬼太郎、こんな不自由なところは出よう。そとにはおけらだとか、死人だとか、お化けだとか話のわかる友人がたくさんいる……さあいこう』。ここで鬼太郎は人間の家を出て、チャンチャンコに下駄を履いて、墓場に向かって妖怪の国に向かうのです。（略）ぼくはこの科白が大好きでして（略）。何といいますか『逃走』の映像なんですけれど、要するに、こんな人間社会は駄目で、『人間の社会の外側には死人とかおけらとか話のわかるのがいっぱいいるんだし、自分たちはもともとそっちの人間なんだし、そっちに行こうじゃないか』とお父さんがいって、鬼太郎が『わかった、わかった』といって行くという。水木さんという人が、非常に主題が一貫している人で、人間社会のそういう権力構造とか社会体制とか、差別構造からいかにして出るか、解放されるかということが主題になっています。（略）」（P.147〜148）

また、「戦争を見る眼」のなかでは、

「四方田　水木さんの漫画で、アメリカ軍の砲撃を受けて、みんな怪我をして、片目が落ちてるおやじというか、兵隊さんが出てくるのですが、あれが鬼太郎のおやじの原形ですね。

　鶴見　そうですね。戦争を見た人間は目として残る。だから鬼太郎は戦後に生まれた子供だけれど、おやじの目が彼の中にのこって戦争の記憶を伝えてゆくのです」（P.178）

と、目玉のおやじを分析している。

ところで、なぜ、「おけら」が「話のわかる友人」なのか。その説明も出てくる。

「鶴見　（略）戦争中もいわれたのですが、『ありがとうなら、おけらがはたち、いたち二十一兵隊検査』。（略）

　四方田　『男はつらいよ』という映画では、寅さんが『てやんでぇ。蟻が十なら、芋虫ゃはたち』といっていたんで、芋虫だと思っていたんですけどね。あれはおけらだったんですね。

　鶴見　『ありがとうなら、おけらがはたち、いたち二十一兵隊検査』、つまり、昔は満で数えないで、数えですから、二十一歳が兵隊検査です。

四方田　多分、おけらというのは、さっき見ていただいた、鬼太郎のおやじが言うんです、『そとには、おけらとかいっぱいいるから……』。おけらというのは、そこからきているんですね」（P.177）

目玉のおやじも、「おけら」も、水木氏の戦争体験に密接しているのだという。

鶴見さんは、日本を代表する哲学者、思想家で、『漫画の戦後思想』（文藝春秋　73）や『漫画の読者として』（筑摩書房　91）という著書もある。1922年生れだから、今年76歳になるが、岩明均の『寄生獣』なんかも読んでいる。水木氏同様「ターボがかかったあぶねーじいさま」である。

○『新刊ニュース』98年2月号（株式会社トーハン）　一五二円

―〈対談〉検証　戦後マンガの歩み」呉智英VS夏目房之介　マンガ評論家はあまたいるが、私が信頼するのはこの二人。対談のなかの「戦争というタブーをマンガは描く」で、水木マンガについてふれている。

「呉　夏目さんの新刊『マンガと「戦争」』を拝読して戦後の半世紀を戦争マンガの描かれ方の変容、つまり作家と読者の戦争観の移り変わりから捉え直すという試みはなかなか面白かった。

夏目　（略）従来、マンガのような大衆に影響力の強いメディアで戦争が扱われることに、一方的な断罪や見て見ぬふりがかなり横行していたと思うんです。水木しげる先生の一連の戦記ものにも、妖怪ものに比べれば、まだまだ光があてられていない。

（略）

呉　（略）水木さんの作品は戦争の体験のようなものを持っている。これは私たちの世代では描けない。描きようがないわけですよ。例えばかわぐちかいじの『沈黙の艦隊』の戦闘シーンの描写はものすごく緻密になっているけれど、体感的な戦争は出てこない。

夏目　（略）逆に言うと体感としての戦争は描けないという前提に立っているんです。だから彼（かわぐち）は戦争というものを政治として描こうとした。これはある意味では、我々にとって戦争というものはそういうレベルのものでしかなくなっているということを証明しているんですね。だからこそ『沈黙の艦隊』は、とっても強いリアリティを持ったわけです。（略）」（P.11〜12）

「呉　（略）『赤胴鈴之助』は昭和二十年代の末から連載が始まったんだけど、あの作品に戦争が色濃く出ているというのは、今の人が読んでもまず分からない。どういうことかといえば、赤胴鈴之助にはお父さんが出てこない。これはあの頃の読者に、お父さんがいない子供がものすごく多いからなんですね」（P.12）

「呉　（略）一九五〇年代のマンガにお父さんのいない子供が主人公という話が多いのは、読者の子供たちを励ます作家からのメッセージが込められている。そういう意味からも戦争が反映しているんだね。（略）」（P.12）

○『漫画鏡』鈴木繁編（河出書房新社　98・2）　一九〇〇円
朝日新聞に連載された、漫画を巡るインタビューをまとめたもの。
鈴木さんは、現役の朝日新聞記者。「朝日新聞を『トレンドキラー（常に流行が下火になってから取り上げることで、流行の終りを決定づけるメディア）』と揶揄するのはたやすいでしょう」しかし、「朝日新聞という大きな図体のメディアが、臆面もなくマンガを語ろうとするには、よい時期だったのではないか」と、「はじめに」に、大新聞の記者の自負を書いている。肝心の内容については、賢明な読者諸氏が、一読してから、その答を出していただきたい。
故長井勝一へのインタビュー「時間をかけ淡々と客観視　水木しげるの戦争」から。
「―軍隊時代のこと、よくお聞きになりました？
長井　ないですねえ。彼は片方の腕を戦争で飛ばされてますけど、ぐちも、同情を買うようなことも一度も聞いたことがない。
―軍隊生活の影響は感じられない？
長井　きちんとしたマンガ制作システムをつくったのが、うんと早かった。ああいうのは、軍隊の、ムダを出さない発想からきてるんじゃないかな。風景や軍艦やなんかの細かい絵があるでしょ。仕事ない時、ああいうのを手下（アシスタント）にかかせ、それをためとくの。急ぎの連載が入っても対応できる。手下の絵もうまくなる」（P.99～100）
「長井　水木さんは、以前、自分のことを言うのに軍隊風に『自分は』と言ってた。それが、いつのころからか『水木さんはね』ってひとごとのように呼ぶようになりましたよ。彼の中には、マンガ家水木しげるに対して『こんなに恵まれてていいのか』っていう、照れっていうか、後ろめたさみたいなのがあるんじゃないかなあ」（P.102）

○『まんが秘宝　3　ぶっちぎりヒーロー道・リターンズ　まんがチャンピオンまつり』（洋泉社　98・4）　一二〇〇円
「『ゲゲの鬼太郎』異聞　水木しげるの傑作短編集」
「あかなめの目は『あかな目』ェ？　水木しげるの『妖怪おもしろ大図解』」
「知られざる『ゲゲゲの鬼太郎』完結編　水木しげるの『その後のゲゲゲの鬼太郎』」
の三本のコラムが掲載されている。
ただし、水・伝会員にとっては、目新しい内容ではない。資料的価値も低い。ちょっと調べればわかるはずの、記述ミスが多い。

○『ビッグ・ゴールド』98年3月号（小学館）　四五七円
読者の投稿欄「黄金倶楽部」に、私の投稿が掲載された。以下全文。ただし、タイトルは私がつけたものではない。
「◆　年齢を感じさせない水木作品

私は、水木しげる氏の大ファンなので、『東西奇ッ怪紳士録』が終わってしまって、とても残念に思っていましたが、2月号から『木槌の誘い』の新連載が始まったので、これからも、ビッグゴールドを読み続けようと思っています。

しかし、水木氏の年齢を感じさせない、さまざまなものに対する興味、関心の持ち方には驚かされます（2月号に同時に掲載された『メキシコ紀行』）。

ところで、『木槌の誘い』の登場人物、稲生武太夫が登場し、水木氏が絵を描いた、荒俣宏氏の小説『帝都幻談』（『週刊文春』連載）を、完全コミック化して、ビッグゴールドに載せてもらえないでしょうか。お願いします。

もうひとつお願い。水木氏のコミックは何十という出版社から出版されていますが、『ゲゲゲの鬼太郎』でさえ完全版がありません。ぜひ、小学館で『水木しげる全集』を刊行してほしい」（P.422）

○『みんなのマンガ，98コミックランキング　毎日ムック』（毎日新聞社　98・3）　九〇五円

竹内オサム「マンガを語る時代。主な評論本を一挙公開！」

「水木しげるについては別冊家庭画報の『妖怪まんだら　水木しげるの世界』（世界文化社・8月）がまとめられている。（略）珍しい資料にものをいわせて、魅力的なムックになっている。ビジュアルに徹しているところがいい。ただ現時点では熱烈なファンなくして、こうした本が成り立ちにくい実情にある」（P.152）

たぶん、いろいろな出版社に、熱烈な水木ファンの編集者がいて、いつかは、水木氏の本を出したいと、企画を練っているのだろう。だから、ときどき、とんでもない出版社から、突然出版される（例えば「どうぶつ社」の『妖猫夜話』）。

◇1月に最終巻が発売された、OVA『ジャイアントロボ～地球が静止する日～』全7巻を楽しんだ。横山光輝さんの名作「ジャイアントロボ」から、主人公の草間大作少年とロボを借用し、オリジナルストーリーを展開している。ただし、マンガ自体は、小沢さとるさんの手が入っているので、横山さんの眼の黒いうちは単行本にならないらしい。横山キャラクターのオンパレードで、ファンならずとも楽しめる。「国際警察機構」には、「鉄人28号」から村雨健二、「梁山箔」の面々。花栄の「追魂奪命剣」は、超カッコイイ。敵対するB F（ビッグファイヤー）団には、赤影（マスク・ザ・レッド）はいるし、闇の土鬼はいるし、サリーちゃんは、サニー・ザ・マジシャンだし、軍師は諸葛亮孔明だし、そして、驚くべきは、ビッグファイヤーを、バビル2世が演じている。三つのしもべも健在だ。

◇TVの「ゲゲゲの鬼太郎」が終わってしまった。荒俣さんか京極さんのオリジナルストーリーで、鬼太郎、悪魔くん、河童の三平その他、水木キャラクター総出演のOVAで復活してほしいものだ。

◇ところで提案。「ゲゲゲの鬼太郎」終了記念（あくまでも4期の終了ですが）として、「あなたが選ぶベスト・エピソード」を募集してはいかがでしょうか。

（次回《その5》へつづく。明日のこころだァ）



(30)

日本の川を語る。

水木しげる

斐伊川(境水道)

鳥取県境港市は水木さんのふるさとである。東を美保湾に西を中海に挟まれた弓ケ浜半島を占める町で、昔から日本海航路の要衝として栄えてきた。この町の境水道に面した一角に水木さんの生家がある。境水道というのは中海と美保湾をつなぐ悠々たる流れのことで、対岸には島根県美保関の山々が連なり、いまなお多くの漁船が停泊している天然の良港だ。水木さん自身、

「私が故郷の風景としてまず思い浮かべるのは、家の前の海です」

と、エッセイに書いているし、地元の人々も「海」といってはばからないが、実はこれは「川」である。八岐大蛇伝説で知られる島根県の斐伊川が、宍道湖から中海を通り抜け美保湾に注ぐ河口部分が境水道なのだ。

この「海のような川」を毎日眺めて育った水木少年は、食欲旺盛で人一倍元気なガキ大将だった。実際、こんな武勇伝もある。

「子供のころ家の前は砂浜で、美保関までの幅も少し狭くなっていたものだから、よく泳いで渡ったもんです。それでもずいぶん大事業だったけれど、向こうで捕まえたキリギリスを手拭いに包んで、頭に縛りつけて持って帰ったり、対岸のクスノキをひっこ抜いてきたりした。いまでも、うちの庭にそのときのクスノキがあるんです」

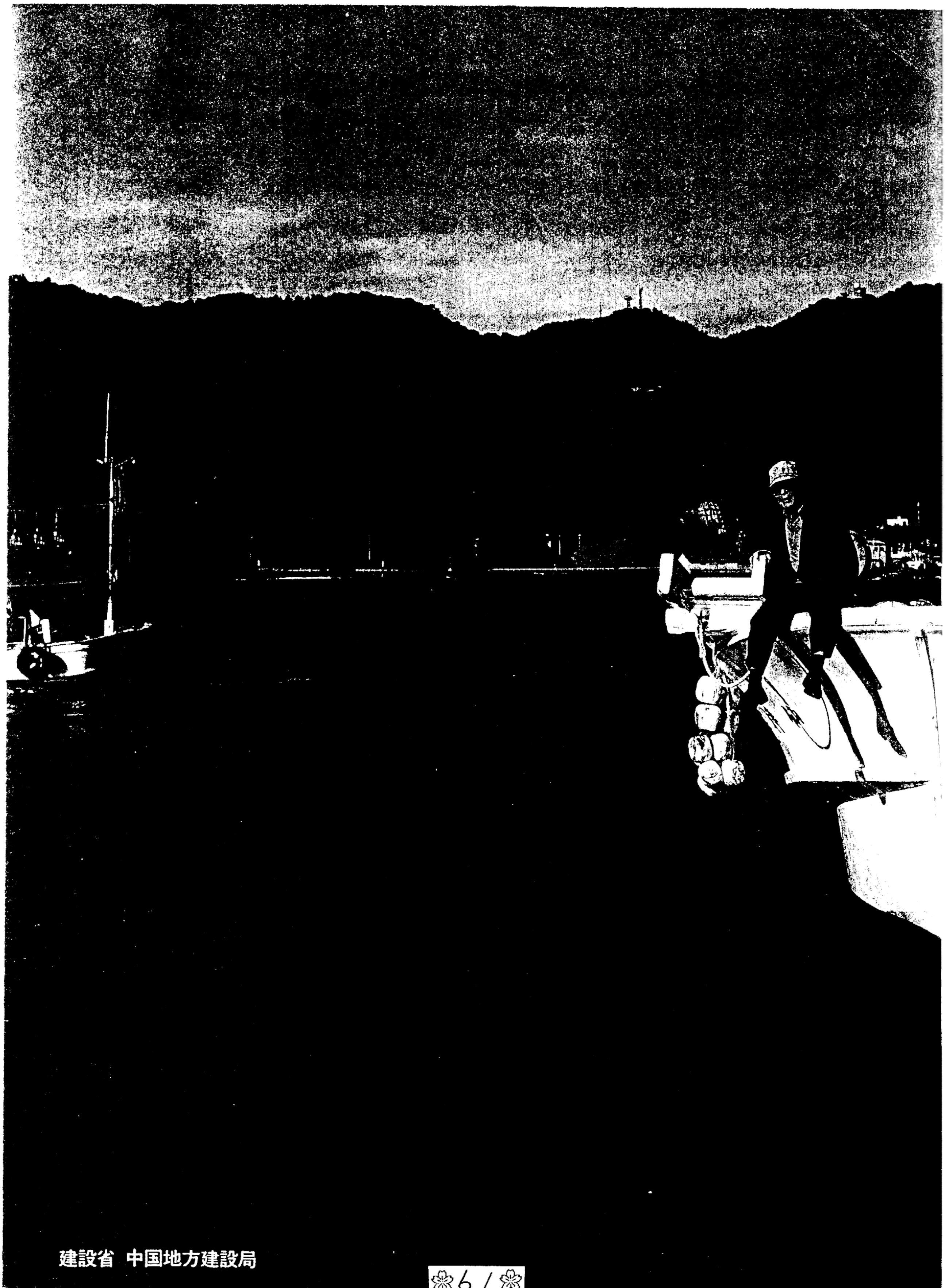
ガキ大将の面目躍如だが、そのクスノキはいまでは水木家の庭を占領するほど大きくなっている。

反面、小さいころから絵が好きで、季節や時間によって千変万化する境水道を、何枚も飽かず描くという少年でもあった。好きなものにとことん熱中するタイプで、信心深い老女〝のんのんばあ〟の妖怪ばなしを貪るように聞いていたのもこのころだ。もっとも水木さんの妖怪への興味は、いまなお少しも衰えることなく、最近では世界各地に〝妖怪採集〟に出掛けるまでになっている。アフリカやチベットはもちろん、この十月にはメキシコへ出向いて妖怪を三百ほど持ちかえったばかりである。

さらに、地元のJR境港駅前から数百メートルに亘って「水木ロード」という通りがある。「ゲゲゲの鬼太郎」や「目玉親父」「ねずみ男」など、水木さんの妖怪たちが八十体のブロンズ像になって並んでいる通りである。

ここには他に「妖怪広場」もあって、「水木しげる記念館」も計画中。週末にはカップルや家族連れで賑わう。妖怪たちはいまでは境港市のシンボルとして、人々に憩いを与えているのである。

漫画家。鳥取県境港市生まれ。紙芝居画家を経て「ゲゲゲの鬼太郎」「河童の三平」などの作品で妖怪漫画の第一人者になる。平成元年「昭和史」8巻で講談社漫画賞を受賞。平成4年に発表した「妖怪画談」がベストセラーに。平成3年紫綬褒章受章。他に「のんのんばあとオレ」「妖怪大全」「妖怪まんだら」「怪」など。



カメラ＝野氏 明　取材・文＝福田ゆみ　デザイン＝稲田 明　制作＝西潮社企画室

●境水道は島根県と鳥取県の県境を流れる斐伊川の河口部。写真は境港市弥生町の境水道沿いに停泊していたイカ釣り船に乗せてもらって。

日東妖怪プラモメモ 児啼＆砂かけ

NO．122 柳葉蛙

妖怪界のおしどり夫婦（？）のキット。もちろん2体セットではなく、それぞれ独立した情景キットとなってます。

砂かけばばあのキットのベースには麦球がしこまれ、池に三日月が写り込むといった凝ったギミックが仕込まれています。（しかも作り方は簡単。）

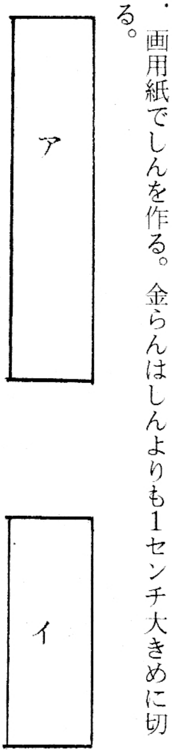
児啼じじいのキットにはミノを巣草で表現するといったこだわりがみられ、日東の開発者の思い入れというか＜愛＞がこういうところからも伝わってきます。（本当に惜しいメーカーをなくしたものです。ベアモデルから妖怪ソフビ人形がいろいろ出てますが・・・高価。）児啼じじいのキットには「児啼石」なる本物の石がついてきますが、コレ、『ホビージャパン』EXによれば、日東の社員が総出で、会社近くの江戸川の河川敷で集めたものだとか。

キットのディテールアップとしては、砂かけの場合、衣装部分に着物地、特に帯地の市松模様の金らんを手芸店、あるいは人形店で売っているハギレ（小さなもので十分）を購入し、はりこんでやるだけでぐっとひきたちます。着物をはりこむのが苦手という方は帯だけでも十分に雰囲気がでますよ。帯を自作する場合、（に）のパーツは使いません。

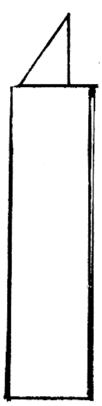
＝おたいこ帯の作り方＝

これが（に）のパーツのかわりになります。

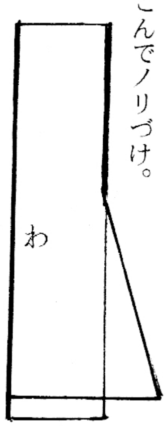
1. 画用紙でしんを作る。金らんはしんよりも1センチ大きめに切る。



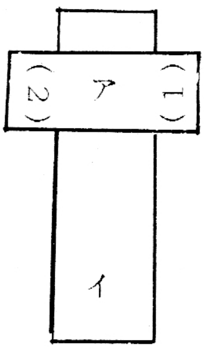
2. それぞれのしんを金らんでくるむ。



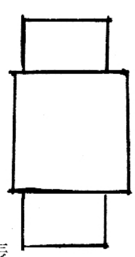
3. 金らんのはしは中へおりこんでノリづけ。

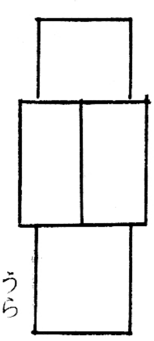


4. （ア）と（イ）をくみあわせる。（1）と（2）を重ねてノリづけ。



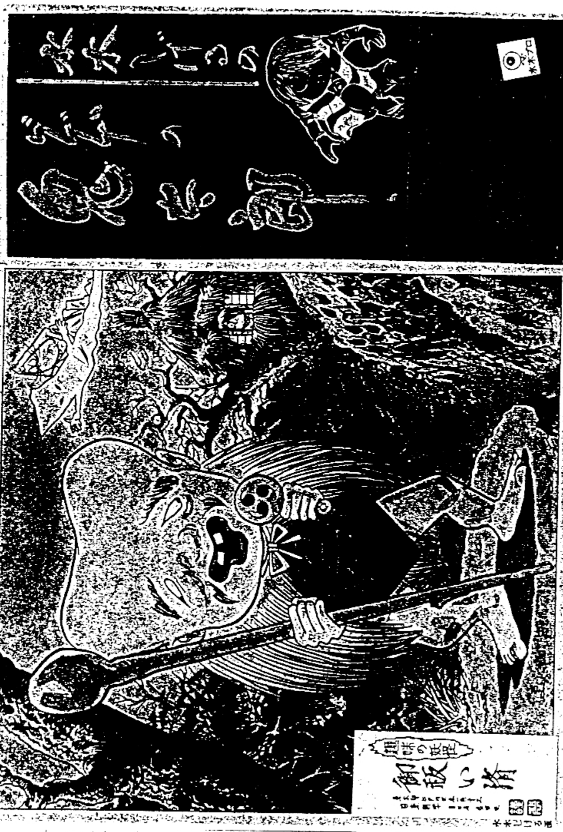
5. 完成。

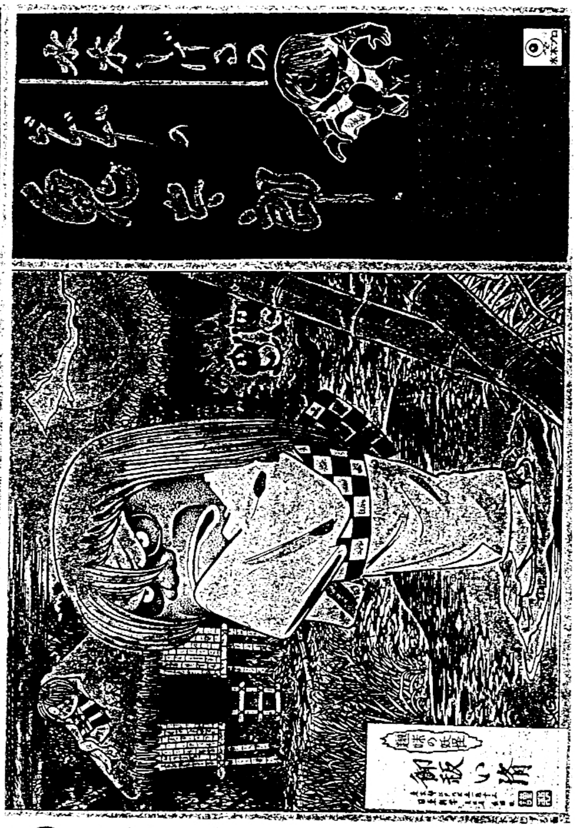

表

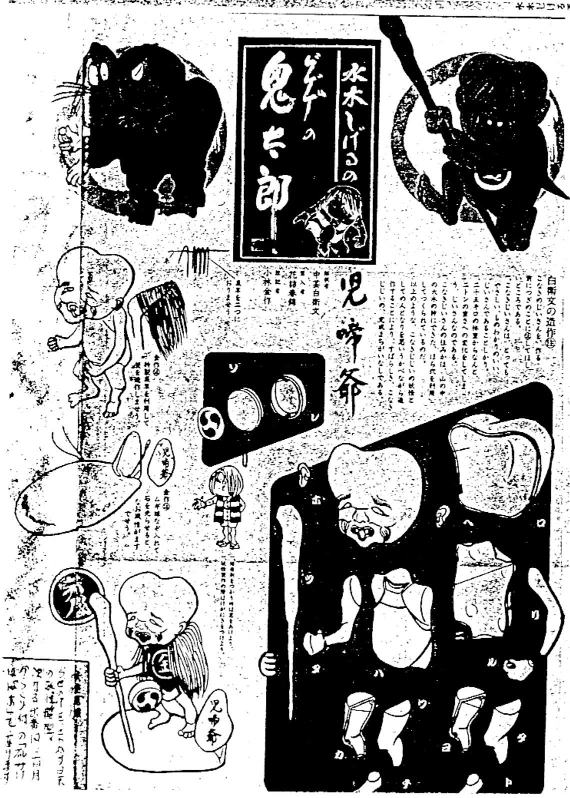

うら

児啼のキットには、麦球はついていませんが、説明書にありますように、タイトル裏に麦球を仕込んで光らせてやるとよいでしょう。

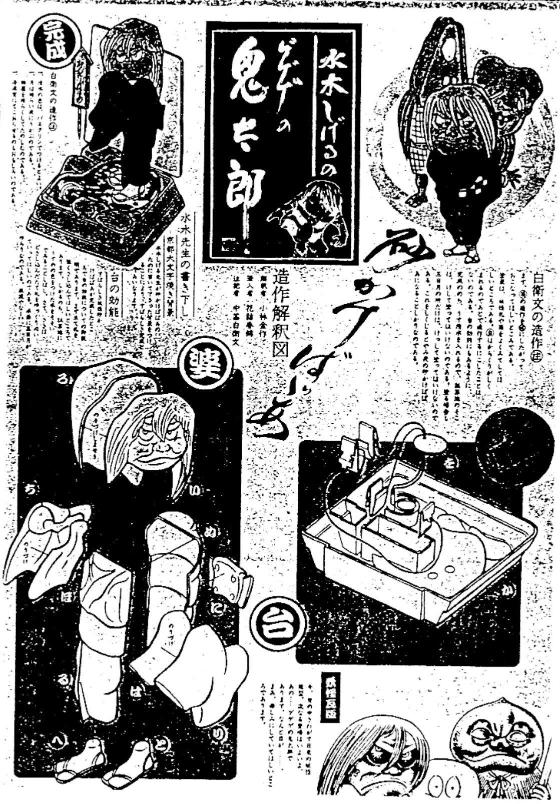








水木しげるの
ゲゲゲの
鬼太郎
児啼爺
白衛文の造作



完成
水木しげるの
ゲゲゲの
鬼太郎
白衛文の造作
造作解釈図
台の効能
水木先生の書き下し
台

町には四角いビルが立ち並び、道路にはコンクリートがしきつめられ、自動車という 魔物が横行している。

生存競争ははげしく、毒の入った食物を食わされ、効きもしない薬をのんで、病気に なるとコンクリートの病院の中にはいり、やがて死ぬ。

こんな世の中にこそ、異次元の世界を探求し、妖怪を復活させなければならないと、思うのだが・・・・・(水木しげる妖怪画集より)

つい最近の事が書いてある様に思えるが、前述してある先生の言葉は、昭和４５年、 今から２９年も前に、書かれた言葉です。

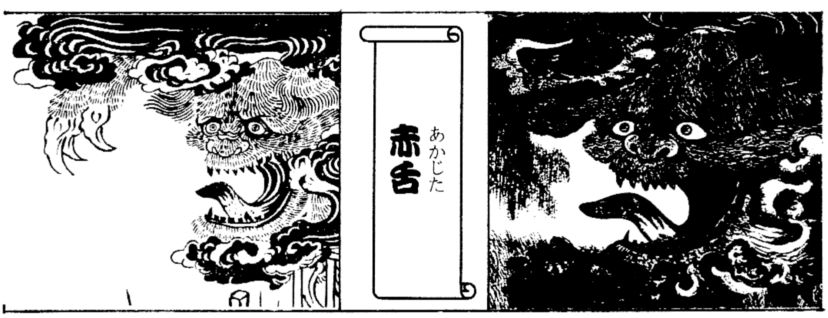
まさに、人間が妖怪なこの世の中、今こそ！妖怪様に立ち上がって頂きましょう。

妖怪がわかれば日本がみえる！

天山の「今！日本妖怪が、好きだ！」

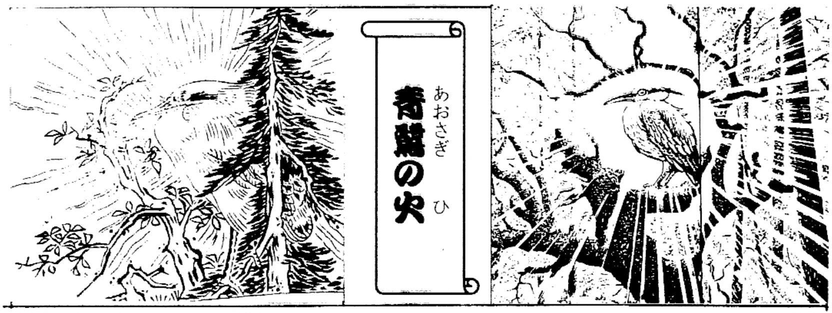
このコーナーは、水木先生が描かれた妖怪画と、昔の妖怪画をてらし合わせる事により、 妖怪に親しみを持って頂けたらと思ってやりました。

それでは、日本の妖怪、全員集合！



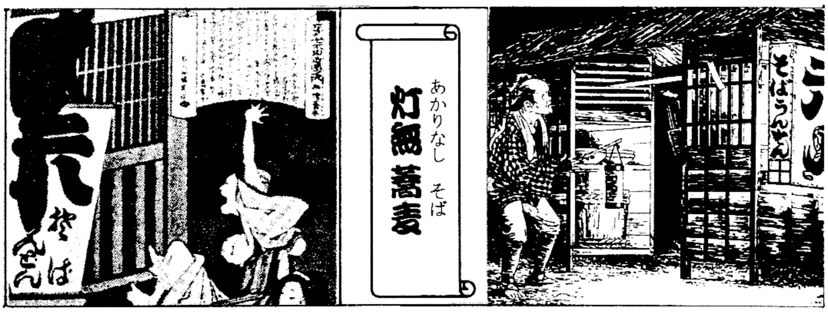
鳥山石燕｛画図百鬼夜行（前篇 風 ）より｝

日照りの時、よその田の水を盗んだりすると、いきなり現れる。
これが出るとますます田に水が無くなるという。



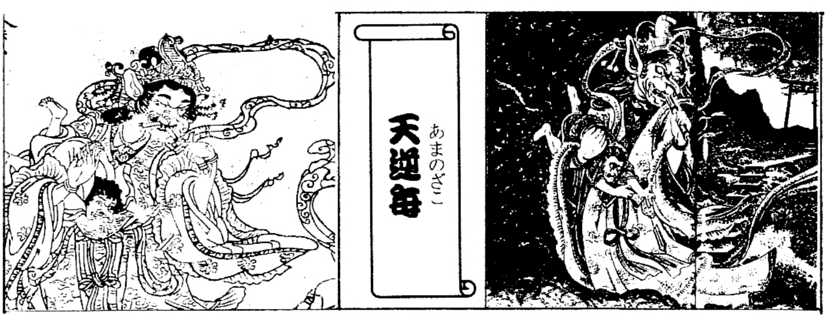
鳥山石燕｛今昔画図続百鬼（巻之中　晦　）より｝

ここでいう「青鷺」は、「五位鷺（ごいさぎ）」の事で、竹原春泉の「桃山人夜話」にも、「五位の光」として名をつらねている。



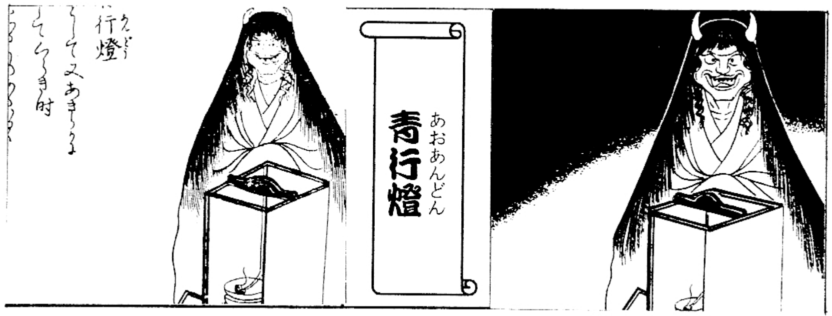
岡田国輝｛本所七不思議より｝

蕎麦を食べに店に行っても、人気が無く、腹を立ててその灯りを消そうものなら、たちまちその人の近辺に、凶事が起こるという。



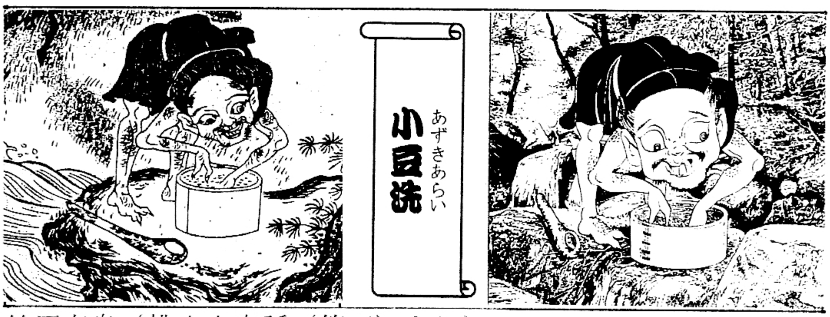
鳥山石燕｛今昔画図続百鬼（巻之下　明　）より｝

スサノヲ神から天逆毎が生まれ、またその子に天魔雄（あまのざこ）がうまれた。女性なのに その形相は人を圧するほどに恐ろしい。



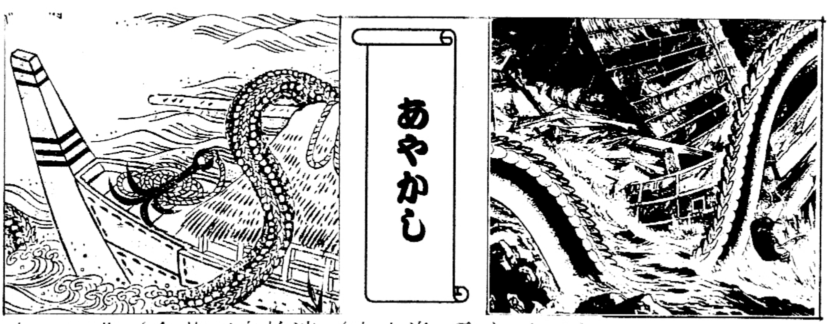
鳥山石燕｛今昔百鬼拾遺（中之巻 霧 ）より｝

昔、百物語をやる時、あんどんに青い紙を貼って行なった。
百物語が終わった時、現れたといわれる。



竹原春泉｛桃山人夜話（第五）より｝

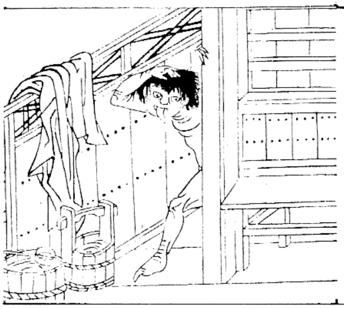
同宿の坊主に、小豆を洗いに行った小僧が、谷底へ突き落とされ、その霊魂が 現れたものと「桃山人夜話」にはある。



鳥山石燕｛今昔百鬼拾遺（中之巻 霧 ）より｝

西海に多く出る物とされる、九州北部では海で死んだ物の魂が、仲間をうらんで現れる物とされる。

垢嘗（あかなめ）

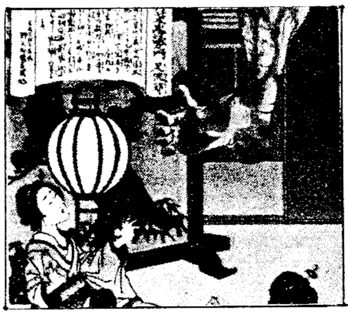




鳥山石燕｛画図百鬼夜行（前篇 陰 ）より｝

あかなめは風呂場のあかをなめる妖怪である。「いつも風呂場をキレイにしろ」という、教訓的な妖怪だと思う。

足洗邸（あしあらいやしき）

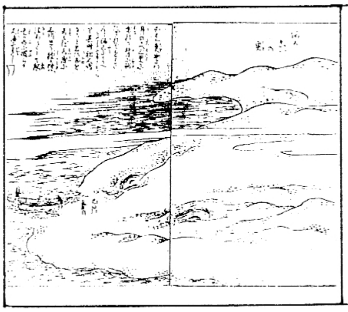


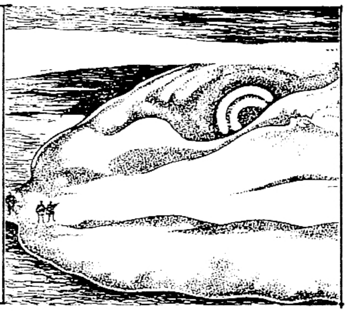


岡田国輝｛本所七不思議より｝

真夜中、血の付いた大足がニューッ天井から突き出てくる。
ていねいに洗えば おとなしく引っ込むが、手抜きをすると大暴れする。

赤（あか）えい





竹原春泉｛桃山人夜話（巻第三）より｝

「この魚その身の尺、三里（１２キロメートル）に余れり、背に砂たまれば落とさんと、海上に浮かべり、船人が島と思い、船を寄せれば、水底にしづめり」と桃山人夜話には 書かれている。

現代民話考モドキ 其之拾壱／帷子ヶ辻



　異色時代劇である『必殺』の中でも特に異彩を放っているのがシリーズ第14作『翔べ！必殺うらごろし』です。この作品、一言で言えば『オカルト時代劇』。
　毎回々々「馬が喋った」だの「仏像が血の涙を流した」だのといった超常現象をテーマに話が展開します。

　さらに通常の『必殺』では『恨みのこもった金を受け取った殺し屋が悪人を仕置きしに行く』訳ですが、この作品では『恨みのこもったお金』は必要ありません（一応受け取ってるけど）。何故なら主役の中村敦夫演ずる『せんせい』は霊能力者であり、お金を受け取らずして死者の恨み辛み、無念さをダイレクトに受け入れる事ができるからです。
　…で、やっぱり『この手』の作品には『その手』の話が付き物な訳でして…。まず主役の中村敦夫が足を、続けてレギュラーの市原悦子が目に怪我を負いました。

　そして同じくレギュラーの和田アキ子は生死をさ迷う程の大病を患いました（しかもこの時演じた『相手を撲殺する男装の女流れ者』という役が気に入らなかったらしく、未だに本作品をきちんと見てないらしい）。
　さらに、何よりも恐ろしい事に『必殺』史上初の視聴率1桁をマーク。あわや『必殺』打ち切りか！と言事態まで追い込まれたのです（他にも色々あっそうだが、『この手』の話を口外する事はタブーとされてる為、詳細は不明。）。

⋮

　平安時代の話、嵯峨天皇の后である橘嘉智子は熱心な仏教徒であり、嵯峨野の檀林寺を創設したので『檀林皇后』とも呼ばれていた。
　しかしその亡骸は無残にも辻に捨てられ、野犬や鴉の餌食となった。それからしばらくの間、辻に橘嘉智子の亡霊が朽ち果てた亡骸の姿で出没し、以来その辻は『帷子ケ辻』と呼ばれるようになったという（一説には『全ての物事に永遠性は無い』という仏教の教えを説く為に、自分の亡骸は埋葬せずに辻に放置して下さいと遺言していたとも伝わる）。

⋮

　熱心な時代劇ファンもしくは地元の人ならば既にお気づきの事であろう。そう、この辻は現在の京都映画撮影所がある『帷子ノ辻』の事である。
　勿論『翔べ！必殺うらごろし』の撮影が行われたのもここである。

期待してた「必殺」ファンのみなさん！
…ごめんなさい♪

「いや～社長さん、寒いッスね～」

「ホント、ホント寒くなって来ましたね～、風邪が流行ってるから、気を付けないとダメですね！ところで日比野さん！ゴホンと言えば何でしょう！」

「えっ！ゴハンと言えば米ですか？」

「違う！ゴホンと言えば、佐藤書房！」

こういう素晴らしい環境の、☆☆☆☆☆(五つ星)古本屋、佐藤書房さんがやってくれました。
それでは、まいりましょう！

天山の「佐藤書房、水木しげる一括レポート」

あれは、十二月初旬の頃だったと思うんだけど・・・(年がら年中いってんからハッキリ覚えてなんかいらんないっちゅーの)
何の前触れもなく、コケシの佐藤さんが、
「今度ねー！日比野さん、ウチで水木しげる一括やるんですよ！」

「なっ・・・今なんと！」

「だから！今度、水木しげるの一括をやるんです、そうですねぇダンボールで5・6箱位ありますかねー」

「じゃあ、私あんまりかよえなくなりますねー」



「なんで？」

「だって決して、目の保養にはならないッスよ！絶対、目の毒ですよ！」

「なんで？」

「だから！俺の持ってない欲しい本が、いっぱい出て来たら買いたくなるでしょーが！」

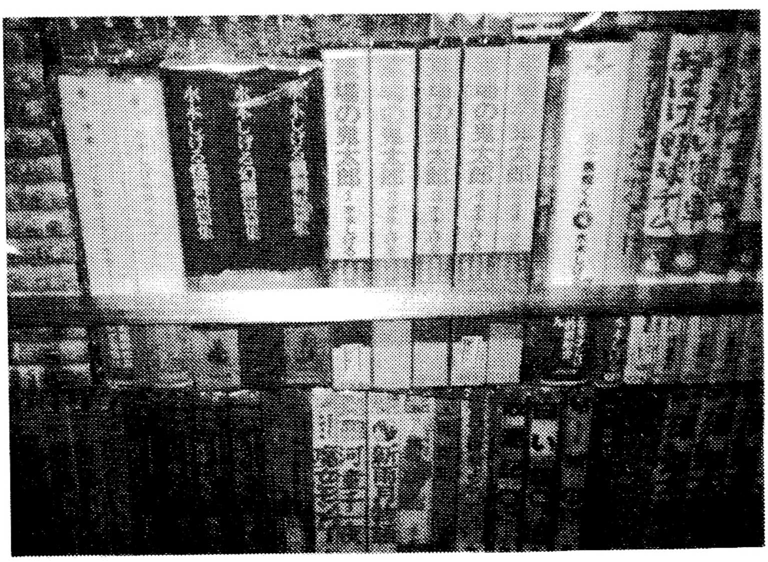
「ウチは買ってもらったほーが良いよ」

「だって高いんでしょ！」

「まだ値段が、決まって無いんだよなこれが！」

とか何とかやってる内に、店に並んだと連絡が入ったので、すっ飛んで行って並んでる「水木しげる一括」を前に、周りの客に全く気を使うことなく、「ウオ〜ッ〜ッ」っと雄叫びを、張りあげちまったぞ俺は、だってさあ！東考社、「桜井文庫の三平」を始めその他も全部、そろってるし、小学館の入門百科シリーズも全部あるし、「青林堂の水木しげる叢書　全巻」、S六〇年の「貸本漫画傑作選　全二〇巻」や、S四四「講談社のカラー版　墓場の鬼太郎1・2・3・4・7巻」「サラ文庫の鬼太郎・三平・悪魔くん」、中野書店の「鬼太郎夜話　復刻」などなど、そりゃウヒャウヒャする物ばかりです。

　その中でも、ひと際すげーなぁと思ったのが、サンコミのセット！「アガルタ」、「サラリーマン死神」、「原始さん」等、全部そ



ろってんだけど、「一陣の風」や「怪奇死人帳」は帯付きで、「ベトナム戦記」、「死者の招き」、「日本奇人伝」「猫又」なんか二冊づつあるし、さらに帯までついてる！！！
ほんとうにスゲーです。

「なんでまた、こんな事やろうと思ったんですか？」
と、ナゾの店員T氏に尋ねた所！

「いやあね、一人の客からまとめて本の売りが入ったんで、良い本だけ売れるよりまとめて売った方がよいでしょう。」

ほう ほう ほう なるほど なるほど そうですか そうですか
「それじゃあ、集まるまでの苦労話なんかは無いんですね？」

「そうですね、あんまり苦労はないですね。」

ウン ウン ウン まったく まったく そうでしょう そうでしょう
「じゃあ、こんだけ集めんのに、どん位かかったんですか？」

「九割近くは　最初にまとめて入ったんで、そんなかかって無いですヨ」

フッ フッ フッ ホッ ホッ ホッ ハッ ハッ ハッ
「んじゃあ、どの本が一番入手困難だった？」

「やっぱり、カラー版の鬼太郎とサンコミのシリーズですかねぇ」

ウッヒヤッヒヤ ウッヒヨッヒヨ ギヤアギヤアギヤア
「んじゃあさぁ、この他に加えたい本はぁ？」



「虫コミの鬼太郎とカラー版の鬼太郎全巻、北冬書房の悪魔くん、それと中野書店の水木しげる初期作品集とかですね」

もはやフハッとため息をつくのみの天山！

「うーん」

「ところで日比野さん！買う決心はつきましたか？」

「買える訳ねーだろ！（こわれる）二三〇万もの金どっから集めてくんだよ！」

ひと昔まえだったら、俺は血を売ったね、絶対に！

いや〜会長が「借金してまで 買った方が良い！」といわれた訳が今んなってわかった様な気がします。

ヨイショする気なんか無いけど、本当に佐藤書房さん！素晴らしい古本屋です。

忙しい中、写真とりまくったり、インタビューに協力してもらってありがとうございました。

また水木伝説、水伝EAST共々、長いお付き合いをさせて頂きたいと思います。

東京方面へ行った時は、ゼヒ足を運んでみると良いでしょう、いや、行くべきだと（私は）思います。

絶対に何かあるお店です

なんたって、ゴホンと言えば佐藤書房なんですから





京都発
妖怪談義
GENRE TOY&GOODS
THEMA MY LOVE GOODS NO.1
BY KATS
VOL. 3

毎度☆皆様！お元気ですか？
今回は、僕の持っている
珍グッズの一部をご紹介
します。



ゲゲゲの鬼太郎 子供用マクラ



発売時期	昭和46年頃
発売元	不　明
備考	2部の頃のマクラ
	絵柄は原作。
	エリート城前？

• いつ頃からあるのかいつまであるのかよくわからないけれど
私のグッズでは1番古く、このころから小学館の入門百科や
サンコミックスを風呂屋の帰りに買って貰った覚えがあります。

下駄蹴り人形 ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	昭和56年頃
発売元	あんそにい
備考	背中のスイッチで
	下駄が飛びお天気
	占いが出来る。

• これは宝塚ファミリーランドの夏のイベントの帰りに買った。

チョロ獣 ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	昭和59年頃
発売元	タカラ
備考	口から火花を出し走る

• 昔は良く火花のおもちゃがあったヨ！

ゲゲゲの鬼太郎 メロディうちわ



発売時期	昭和60年頃
発売元	バンダイ
備考	仰ぐとゲゲゲの主題歌
	のメロディが流れる。

• 確か友達から誕生日に貰った覚えがある。（女性）

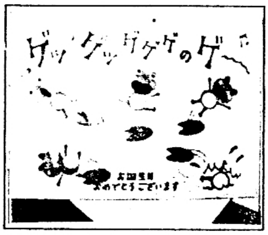
《番外編》
海賊版
（バッタもの）
違法です!!



⇦ 宝塚FLの売店にて
こんぺいとう付き
「鬼太郎」・「悪魔くん」
⇔ 発売元・価格不明
確か東京で？指輪とピンバッジ⇨

ただ今捜索中
行方不明

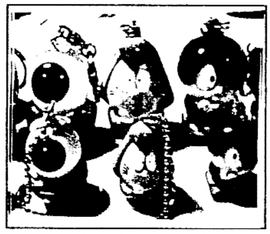
オルゴールカード　ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	平成8年
発売元	サンリオ
備考	《誕生日祝い》
	カードを開くと
	メロディーが流れる

・その他「太陽にほえろ」、「水戸黄門」等、色々ありました。
僕も2人位プレゼントしたかな？

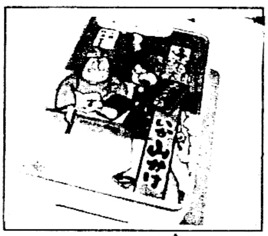
キーホルダー　ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	平成5年頃
発売元	OPPLANT
備考	ミニのキーチェーンは
	同デザイン。

・キーホルダーは一般販売されていたがキーチェーンは景品として
しか見たことがありません。

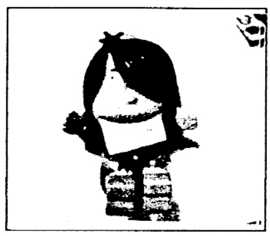
おべんとう箱　ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	昭和60年頃
発売元	小野万
備考	いかの山かけ入り
	目玉「テストにやまかけても
	無駄じゃご飯にかけるんじゃ」

・宮城県気仙沼で作られていたようで、この頃は何でも鬼太郎で、色んなグッズが出ていました。ブームの凄さがよくわかる。

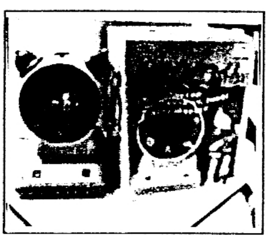
ミニトイレットペーパーケース



発売時期	昭和60年頃
発売元	コーユー
備考	車用で、吸盤付。

・ひょうきんな顔で実用的では無いがおもしろい一品である。

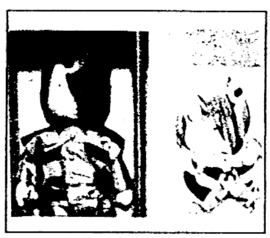
ゲゲゲタイム　ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	昭和60年頃
発売元	バンダイ
備考	音センサーにより
	反応し鬼太郎の声で
	答えます。

・不思議な時計でアラームの他にゲームや占いもできます。
今は、SEIKOの目覚ましをつかってます～！

おしゃべり人形　ゲゲゲの鬼太郎



発売時期	平成9年
発売元	まんだらけ
備考	昭和43年シスコの景品
	の復刻版。紐を引くと
	3種類の言葉を話す。

・子供頃、欲しくて欲しくて・・・・
まんだらけさん！ ありがとーさん！！

◎ 今回は私のコレクションの一部をご紹介しましたが、まだまだ面白いもの発売されていたと思います。アニメの鬼太郎も第４部を終え、それぞれの放送と共に思い出もたくさん有ります。そしてこれからも水木先生の作品と共に・・・・ハックション！×○×○？　がんばっていきましょう！

東映動画の鬼太郎を作った人達より

清水 慎治プロデューサーの選んだ ベスト5

ベスト１《３話》「ギターの戦慄！夜叉」
ベスト２《17話》「海奇！妖怪さざえ鬼」
ベスト３《31話》「妖怪変化！傘化け」
ベスト４《33話》「逆襲！妖怪さら小僧」
ベスト５《35話》「鬼太郎の地獄流し」

１～６３話まで自分が担当した作品の中から選んで見ました。
その他ノスタルジックな「くびれ鬼」・「猫町切符」・「オバリヨン」、怖い鬼太郎パターンの「幽霊電車」、佐野史郎が曲まで作ってくれた「吸血鬼エリート」、宮沢賢治で少し味つけした「笠地蔵」、ねずみ男に寅さんのイメージをダブらせた「おりたたみ入道」等も好きです。そうそう映画の「おばけナイター」も良かった。
でもなんといっても「夜叉」が最高だったね。
演出の貝沢クンは７話の「のっぺらぼう」のコンテまでで他の作品に移ったのがかえすがえすも残念。
次回は「夜叉」見たいな作品をどんどん作りましょう！
今頃、鬼太郎たちはゲゲゲの森でのんびりと朝寝を楽しんでいることと思います。もう少しゆっくりさせてあげませんか？
そのうち向こうからやって来るはずです。

なお、現在私は３Ｄ（立体）の鬼太郎を製作しています。
来年の春ぐらいから全国のイベント会場で上映されます。
アニメとは違うＣＧの鬼太郎ですが、なかなかの出来だと思うのでぜひ機会があったらみてください！

東映動画の鬼太郎を作った人達より

蛭田 成一プロデューサーの選んだ ベスト5

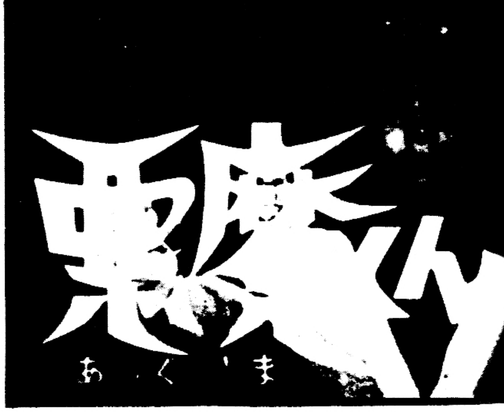
ベスト１《78話》「ぬらりひょんと蛇骨婆」
ベスト２《109話》「雪山の怪異・のびあがり」
ベスト３《113話》「鬼太郎対三匹の刺客！」
ベスト４《85話》「魔境・土蜘蛛の山！」
ベスト５《100話》「暗闇の招き・妖怪影女」

有原 美千代プロデューサー補佐の選んだ ベスト5

ベスト１《３話》「ギターの戦慄・夜叉！」
ベスト２《28話》「幻想譚・猫町切符」
ベスト３《78話》「ぬらりひょんと蛇骨婆」
ベスト４《16話》「あかなめと白うねり」
ベスト５《17話》「海奇！妖怪さざえ鬼」

別格として（ゲスト篇）
＃33のさら小僧、＃57の吸血鬼エリート、
＃101の言霊使いの罠！　次回のキタローには
もっと怪奇な味わいを出せばいいと思います。
（＃78話は原作で使えなかった「手」のテイストを生かした話だったので・・・）





水木伝説ＸＶ

―――――― 悪魔くん特集Ⅳ ――――――

《光輝の書・編》

▽次回の『水木伝説』は前号の続巻「悪魔くん特集Ⅳ」です

▲次回は、実写・アニメ・その他の映像と立体物の悪魔くん特集です

▼特にアニメの悪魔くんは、完全なる資料本が出版されてないです

△その辺。出来るだけ網羅できれば・・と考えております。

▽できれば、会員の皆様のお持ちの珍しい資料等、御提供戴ければと

▲また、こちら側の企画の一つとして

▼「もし今‼実写版の―悪魔くん―が製作されるとしたら⁉

△　貴方は誰をキャスティングしますか？」というアンケートを

▽取りたいと思います。

▲(例)悪魔くん＝馬場友英(会長の息子)、メフィスト＝八名信夫

▼「おくづけ」の住所まで御応募してください。〆切は１０月末日

フハッ・増刊４

【ゲゲゲの鬼太郎・第４部】

☆ベスト５のアンケートに多数のご協力有難うございました。集計の方も終了致しました。

★東映動画様のご協力により編集作業も進んでおります。原稿とアンケートにご協力下さった方々には、まもなく配布されます。

売ります
買います
あげます
ください

水又屋

交換
教えて！
その他
糞評論



水木伝説と水木伝説会員様・

会員同士の情報交換のコーナー

ほしいもの探しているもの何でも
仲間に相談！みんな仲良く協力し
合って水木先生の作品を愛そう！
※ 基本的には水木伝説が仲介致し
ますのでご安心して下さい
プライバシーはお守り致します。

店　主

売ります／買います

①	（売） 60年代ガロ、マガジン等 リスト送ります。 500円～	水木伝説 •神戸市
②	（買） 景品ぬいぐるみ ねこ娘 《アミューズ》 1000円	Kats •京都市

あげます／ください
（貸してあげます／貸してください）

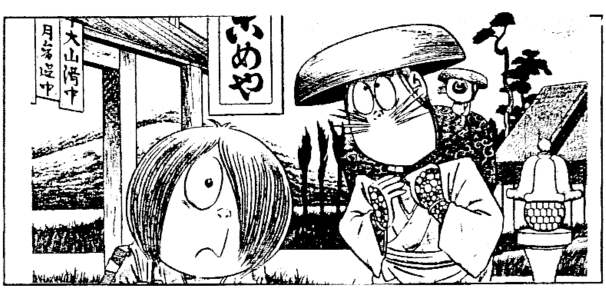
③	（あ） 「ゲゲゲの鬼太郎 第4部」 映画チラシ 各イベントチラシ	ポコ •京都市
④	（貸してく）宝塚ファミリーランド夏のお化け大会の チラシ•広告•資料•写真•コメント	水木伝説 •神戸市

交　換

⑤	やのまん《トレーディングカード》妖怪伝 私のダブリと貴方のダブリを交換してください。	しげ幽鬼 •神戸市
⑥	お菓子のおまけ（森永、カバヤ等）•塩ビ人形 私のダブリと貴方のダブリを交換してください。	Kats •京都市

教えてください

⑦	FC版「悪魔くん」でサタンを倒した後進みません	Kats •京都市



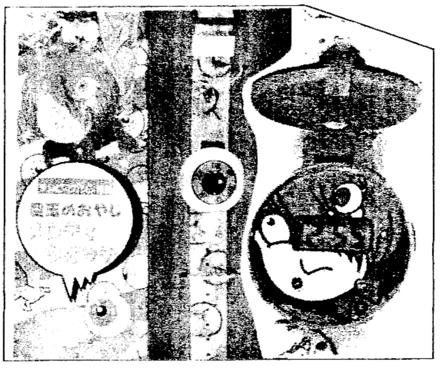
掲載・希望・お問い合わせは、
☎ 654-0151
兵庫県神戸市須磨区北落合3丁目
38番地217号棟709号室 馬場方
水木伝説「水又屋」 係

水木伝説 イベント恒例 オリジナル
第1回 誌上 オークション



ロットNo. 001

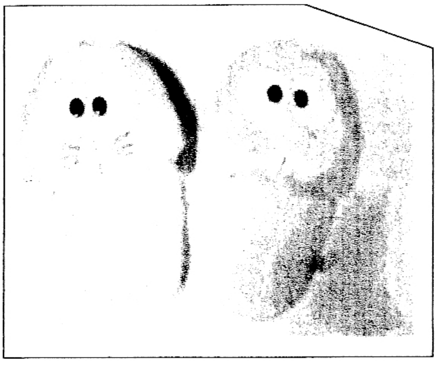
テレビマガジン特製
目玉おやじ メロディウオッチ
ゲゲゲの鬼太郎



品　名	腕　時　計　《新品》
型　名	目玉おやじのメロディウオッチ
メーカー	講　談　社（テレビマガジン）
価　格	景　品　　発売時期　１９９７年
備　考	目玉おやじの下を持って開けると
	「ゲゲゲの鬼太郎」の主題歌が流れます。

ロットNo. 002

ぬいぐるみスリッパ
ねずみ男（ＧＳ－３）
ゲゲゲの鬼太郎



品　名	ぬいぐるみ スリッパ
型　名	ねずみ男（ＧＳ－３）１ｓｅｔ
メーカー	バンプレスト
価　格	景　品　　発売時期　１９９３年
備　考	実用グッズの初期作。

入札方法《水木伝説式》 応募者のなかで１番高値を付けられた方より３番目の方を当選と致します。応募者３名以下の場合は１番目の方。（今回上限1000円）

◎応募方法は官製はがきに商品・入札価格・氏名（会員番号）を記入のうえ
水木伝説「誌上オークション」係まで　　応募締め切り平成１１年４月末日

※ 当選発表は直接ご連絡及び誌面にて報告させていただきます。（送料当選者負担）

☆今回特別に全応募者の中から５名様に㊙プレゼントありドシドシ応募下さい。

くさった国

１９９９年・冬

公約通り’99年度、最初の『フハッ』を配布することができました。今年からまた年４回の発行に戻りますが、残り３回も予定通り配布できるよう頑張ります。毎年同じような事を言っていますが、今年は大丈夫♪黄金期（ねずみ男特集を刊行した頃を我々はそう呼んでいる）に近い心強いスタッフが揃ってますから………

せっかく編集が終わりかけた時に新しい情報が入りました。ＴＶＣＭで『スズキ』の『きたろう』シリーズに新バージョンがオンエアされていますもう皆さん知ってると思いますが、「軽、軽、スズキの軽、」って熊倉一雄さんが歌うあのＣＭです。今度は大きくなった『きたろう』さんが「デカきたろう」（出かけたろう）と、小さくなった『きたろう』さんが「ミニきたろう」（見にきたろう）の２バージョン！やっぱり熊倉さんが歌う「鬼太郎」が一番良い、と思ってるファンも多いことと思います。東映さん♪今度のアニメで熊倉さんを主題歌に復活させて下さい。ついでに鬼太郎に野沢雅子さん！ねずみ男に大塚周夫さんも復活させてください。

やはり、と言うか1999年なので原稿やお便り等は『ノストラダムス』関係が多いですね。「気にするな！」と言う方が無理なのかもしれないけど、やはり気にしないでおきましょう。そしてみんな笑顔で21世紀を迎えようじゃあ～りませんか？

『愛と欲望のファンクラブ』っていう本が発売されています。我々『水木伝説』も紹介されており、会長のインタビューも載ってますので一度見てみてね。株式会社　産業編集センター発行・１１００円＋税　書籍ナンバー ISBN4-916199-08-1。

次号予告

フハッ・第４３号

☞　GEGEGE　TOUR　'98　水伝夜話　ブリガドーン境港　特集

☞　水木しげる最新情報

☞　GEGEGE　TOUR　'99　第３回　世界妖怪会議・鑑賞ツアー受付開始

☞　**原稿の〆切は４月末日です**

宜しく御願い致します。

フハッ・第４２号

≪コケカキイキイ特集≫

◆平成11年３月15日発行

◆表紙／絵（水木しげる）、レイアウト（大西いずず）

◆編集／馬場茂幸

◆担当／竹田勝二、吉田温代、佐々木卓、文月廻、幸治亮、大澤佳世、柳葉蛙
ビビビのＴ．Ｔ．、さるた・せいいち、天山、亀田真理

◆協力／パロマ舎、ＢＵＺＺＡＲＤ、影山佳紀、木村香織、バンプレスト、
中野書店、佐藤書房、東映動画・清水慎二（以上　敬称略）

◆多謝／水木しげる先生、水木プロの皆様、株式会社・やのまん

◆印刷／太陽出版株式会社

◆製作・発行／水木しげるＦＣ・水木伝説

〒６５４－０１５１
兵庫県神戸市須磨区北落合３丁目３８番地２１７号棟７０９号室



制作・発行
水木しげるFC・水木伝説